保証書 （持込修理）

本書は、本書記載内容（右記載）で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　番	HVT-430	S/No.
お買い上げ年月日	年　月　日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	対象部分 機器本体（消耗部品は除く） お買い上げの日から1年	
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL（　　）
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

故障内容記入欄

無効

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （チ）付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

●対象部分機器
本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

●下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
●紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　フリーコール **0120-998-036**

SUPER CAT

Yupiteru

1ボディタイプ
GPSアンテナ内蔵

HVT-430

取扱説明書

12V車専用　ダウンロード対応

■ 目次

必ずお読みください
本機の機能について…… 2
安全上のご注意…… 4
使用上のご注意…… 6
本書をお読みいただくにあたって…… 8
本機について…… 9
同梱品の確認…… 11
各部の名称と働き…… 12
別売品のご案内…… 13

使用の準備
取り付け（本機取り付け）…… 14
取り付け（電源コードの配線）…… 18
リモコンの準備…… 22
microSDカードの装着/取り外し …… 23

基本的な使い方
電源をONにする ～ 出発 …… 24
画面表示について …… 28
　待受画面 …… 28
　各待受画面の説明 …… 30
公開取締情報について…… 38
警報画面について…… 39
GPSターゲットに接近すると・・・ …… 41
警報ボイスについて…… 42
投稿ピンについて…… 46
マイエリアを登録する…… 47

カスタマイズ
設定…… 48
待受…… 49
モード…… 60
警報…… 63
画面・LED …… 64
音声…… 65
投稿…… 67
リマインダー…… 70
システム…… 71
カスタム…… 72
OBD…… 74

ity. MAP サービス
今すぐ地図表示サービス、地図閲覧サービス… 77
ログ機能…… 78
オービス・取締り系＆コンテンツデータ更新 … 79

その他
故障かな？と思ったら…… 80
仕様…… 82
地図データベースについて…… 83
保証書…… 裏表紙

株式会社 ユピテル
〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33

6SS1723-A

警報を知る

GPS52 識別警報

41 ページ

警報　警告　告知　情報

GPSデータ12万件以上！
取締・検問データ4万3千件以上！
4.3inchの大画面で全国マップを表示！
データ更新プランでいつでも最新のデータに！

※データ更新プランは ity クラブへの入会が必要です

マップマッチングシステム搭載 フルマップレーダースコープ

41 ページ

全国版道路情報に主要建物情報、企業アイコンを表示。さらに現在地の住所も表示。

オービスロケーションガイド機能搭載

65 ページ

この先の○○交差点を通過して○○○メートル先ループコイルです

業界最多「実写警報 REALPHOTO」

41 ページ

全国 4500 件以上の実写を収録。

マップズーム機能

41 ページ

ターゲットが近づくとターゲットと自車が
両方見えるようにズームアウト。
ターゲットの接近とともにズームアップします。

mini レーダースコープ
自車位置とターゲットの
位置関係が一目瞭然！

多彩なマップ画面表示

39 ページ

付近にたくさんのターゲットがあっても、同時に 2 つの
警報パネルで表示。
通常の縮尺と広範囲が見渡せる縮尺を 2 画面で同時に表示。
マップのみで警報パネルを表示させなくすることもできます。

1 マップ 2 パネル表示　　2 マップ 1 パネル表示

MEMO

情報を知る

ナレーター 5 種類より選択可能

65 ページ

5 VOICEモード

ベストパートナー+（プラス）

ナレーターは「女性 1 ～ 4」、「男性」の 5 種類から選べます。さらに、それぞれボイスモードを「ノーマル」「アシスタント※1」「アドバイス※2」の 3 段階で選ぶことができます。

※1：ノーマルに加え、「あいさつ」「日没告知」「リマインダー告知」「オービスカウントダウン（400m から）」を追加。
※2：アシスタントに加え、「オービスカウントダウン（900m から）」「その他」を追加します。

4 つのセンサー搭載

10・12 ページ

4 センサー　ジャイロ　G（加速度）　気圧　照度

照度センサー　気圧センサー　G センサー　ジャイロセンサー

照度センサーが新たに搭載されて、トンネルなどの急な明るさの変化にも対応。
気圧センサーが搭載されたことで、首都高などの入口での高度変化による気圧の変化を感知。

「グロナス」「みちびき」受信

グロナス＆みちびき 準天頂衛星受信

新しい GPS アンテナの採用により、「グロナス」「みちびき」を受信できるようになりました。
これにより、いままでよりも自車位置精度がアップし、より正確な警報を行います。

最大 17 種類の待受画面

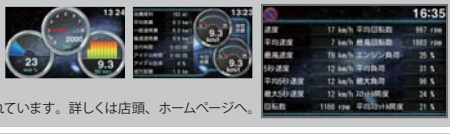
28 ページ

お好みの待受画面を選んでください。
OBDⅡアダプターによる接続で最大 17 種類の待受画面を表示できます。

※OBDⅡアダプターによる接続が必要です。
OBDⅡアダプターには適応車種が指定されています。詳しくは店頭、ホームページへ。

OBDⅡアダプター表示項目最大 82 項目

57 ページ



※適応車種が指定されています。詳しくは店頭、ホームページへ。

カスタム画像・音声対応

72 ページ

CUSTOM カスタム画像＆音声

起動時とプリセット A/B/C 待受時の背景画像、フォトフレームでの表示を設定できます。
また、起動時や各種警報時などの警報音をそれぞれ設定できます。
※本機に同梱されている microSD カードに、jpg ファイル、mp3 ファイルをパソコンなどで保存する必要があります。。

カスタム画像例
プリセット A/B/C 待受け

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

- ⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- ⃠ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
- ☛ この記号は、関連するページを示します。

⚠ 警告

- ❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
- ⃠ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- ⃠ 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。
- ⃠ 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- ❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
- ❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- ⃠ 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
  - 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
  - 湿気やほこり、油煙の多い所
  - ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内
- ⃠ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。
- ⃠ エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

- ❗ 粘着マット、粘着シートの貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落してください。粘着力を弱め、本機が脱落する恐れがあります。
- ❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- ⃠ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ⃠ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠ 注意

- ⃠ 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。
- ⃠ 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。
- ⃠ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- ⚠ 本機は精密機械です。静電気 / 電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。
- ❗ ボタン電池を充電したり、分解しないでください。破損や発火、故障の原因となります。
- ⃠ 長時間ご使用にならない場合は、ボタン電池を外して保管してください。ボタン電池が液漏れを起こし、故障させることがあります。また、衣類などを汚す原因となります。液漏れしたときには、液をよく拭き取ってから、新しいボタン電池と交換してください。
- ⃠ 指定以外のボタン電池は使用しないでください。
- ❗ OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。
- ⃠ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- ⃠ 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
- ⃠ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- ❗ 同梱のボタン電池は、動作確認用のサンプルです。短時間の使用しかできませんので、お早めに新品の電池と交換してください。
- ⃠ ボタン電池を鍵やネックレス、コインなどの金属小物と一緒にポケットなどに入れないでください。感電、ショートの原因となります。
- ⃠ 使用済みのボタン電池を火中に投げ入れないでください。爆発して火災や火傷の原因となります。
- ⃠ ボタン電池の極性（＋、－）を正しく入れて下さい。
- ⃠ お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。
- ❗ 車から離れるときは、電源を OFF にしてください。使用しないときは電源を OFF にしてください。

使用上のご注意

●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
●電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合があります。

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 表示部に関する注意

- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- 周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。

■OBD Ⅱアダプターで接続した場合

- 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- 車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機の OBDⅡアダプターが抜けている場合があります。その際は再度 OBDⅡコネクターへ本機の OBDⅡアダプターを挿し込んでください。

■ 取り付けに関する注意

- GPS 衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。
- 車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
- 水がかかったり、熱風があたる場所には取り付けないでください。
- 本機あるいは電源コードが、ドアの開閉部などにあたったり、はさまれないようにしてください。
- 本機を道路に対して水平に取り付けていないと、G センサー / ジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。
- 取付位置によっては、本機のフレックスディマーを照度センサ＋GPS にした場合にフレックスディマーが常時作動することがあります。その場合は、取付位置を変更するか、フレックスディマーの設定を OBD イルミ連動、または GPS にしてご使用ください。

■ microSD カードに関する注意

- 同梱品の microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- microSD カードの出し入れは、本機の電源を OFF にした状態で行ってください。
- microSD カードは一方向にしか入りません。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。
- 本機に microSD カードが入っていないと、本機は起動しません。必ず同梱品の microSD カードを挿入してお使いください。

■ 画面表示に関する注意

- 日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- 時刻の表示は、24 時間表示です。12 時間表示に変更することはできません。
- 走行速度や GPS ターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPS や G センサー、ジャイロセンサー、気圧センサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- 渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。
- 画面右上の時計表示は、GPS 非測位中と電源 ON 直後の測位完了までの間赤色で表示し、測位すると白色に変わります。一度測位したあと、トンネルなどで測位できない状況になると赤色表示に変わり、再度測位すると白色表示に戻ります。

■ GPS 測位機能に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- 車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS 警報できませんのであらかじめご了承ください。
- GPS 警報の左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

■ 別売品の電源直結コードで接続した場合

- 電源直結コードには、ヒューズホルダーが接続されています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、本機から電源直結コードを抜いて、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

本書をお読みいただくにあたって

●本書はすぐに本機をご使用いただくための基本的な手順と、ご使用に伴って機能をカスタマイズしたい場合の手順を分けて記載してあります。

必ずお読みください P. 2
使用の準備 P. 14
基本的な使い方 P. 24

本機を初めて使う場合は、この部分をお読みください。

カスタマイズ P. 48
ity. P. 77
その他 P. 80

機能のカスタマイズが必要な場合は、こちらもお読みください。

ity. マップサービスとオービス・取締り系＆コンテンツデータ更新のご案内です。

「故障かな？と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。

※説明のために差し支えない部分において、該当以外の機種のイラストを使用している場合があります。
※本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。

●本書内には説明のために、以下の各種アイコンが記載されています。

ボイス警報をする場合に表示します。	アドバイス　本機をうまくお使いいただくためのアドバイスです。
サイレント警報 画面表示のみのサイレント警報をする場合に表示します。注意度の低いターゲットを画面表示のみで警告/お知らせします。不要なボイスが流れませんので、運転を妨げません。	**オービス5段階警報** オービス5段階警報をする場合に表示します。
左右方向識別ボイス 左右方向識別ボイスが流れる場合に表示します。	

本機について

つづく

GPS測位機能について

GPS（Global Positioning System）とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。
カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LHシステムのオービス（無人式自動速度取締り装置）にも警報します。
また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、52種類のターゲットを識別してお知らせします。［GPS52識別］

マップマッチングシステム

GPS・Gセンサー・ジャイロセンサーで、自車の進行状態を検知。全国地図と照合し、ルートのずれを補正します。
※トンネル内のマップマッチングシステムは、全国の高速道路ならびに国道のトンネルで、はたらきます。
※新しい道路などではマップマッチングしない場合もあります。

マップマッチング

ジャイロセンサー＆Gセンサー＆気圧センサー＆照度センサー

ジャイロセンサーで、自車の進行方向の変化を計測します。
Gセンサーで、自車の加減速の変化を計測します。
気圧センサーで、気圧の変化による高度変化を計測します。
また、照度センサーで周囲の明るさを計測します。

4 センサー　ジャイロ　G（加速度）　気圧　照度

クイック測位＆「グロナス」「みちびき」対応

前回電源をOFFにした時刻と自車位置情報を基に、GPS衛星位置を予測し、現在の自車位置をすばやく測位することができます。さらに、「グロナス」「みちびき」に対応することで、より正確な自車位置を計測。

クイック測位 GPS受信　グロナス＆みちびき 準天頂衛星受信

OBD II 車速検知

GPS電波を受信できないトンネル内でも、正確な車速情報を得ることができます。

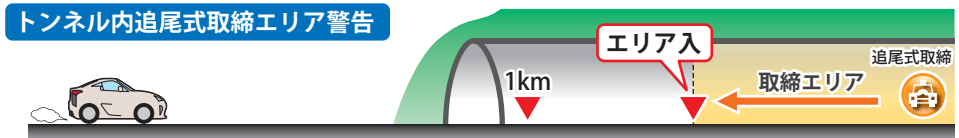
<マップマッチングシステム>、<気圧センサー＆Gセンサー＆ジャイロセンサー>、<OBD II 車速度検知>により、GPS電波の受信状態が良くない場所でも、高精度な警報を行うことが可能となります。

※ 次の場合、クイック測位は機能しません。
・最後に本機の電源をOFFにしてから72時間以上経過した場合。
・最後に本機の電源をOFFにした時と、次に電源をONにした時のGPS衛星の状況が異なる場合。
・GPS波の受信を妨げる遮蔽物や妨害波がある（存在する）場所で本機の電源をONにした場合。

トンネル内の警報・警告について

本機は、Gセンサー、ジャイロセンサーおよびマップマッチングシステムにより、GPSの電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアをお知らせします。
さらにOBD II 車速検知により高精度な警報を行います。

トンネル内のオービスから 約 2km（高速道のみ）/ 1km / 500m 手前の最大 3 段階でお知らせします。

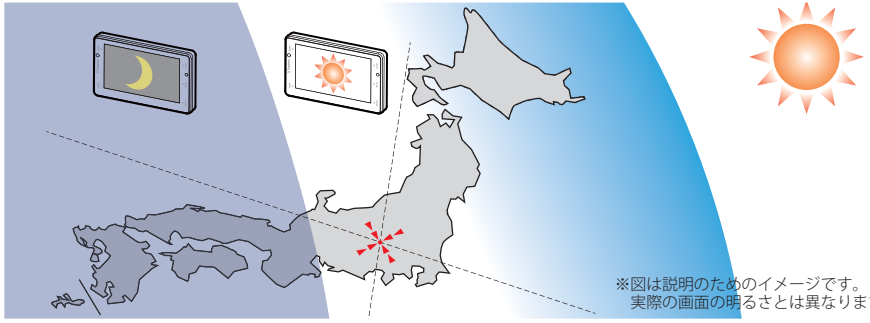


トンネル内の追尾取締エリア登録ポイントから約 1km 手前と、エリアに入ったときにお知らせします。

トンネル出口直後のネズミ捕りエリア登録ポイントから約 1km 手前と、エリアに入ったときにお知らせします。

画面の明るさ調節（フレックスディマー）

夜間やトンネルなど周囲が暗いときは、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。GPS情報等により、それぞれの地域および季節などに応じ自動的に画面表示の明るさを調整します。また、照度センサーを搭載しているので、トンネルなどの急激な照度の変化にも対応しています。

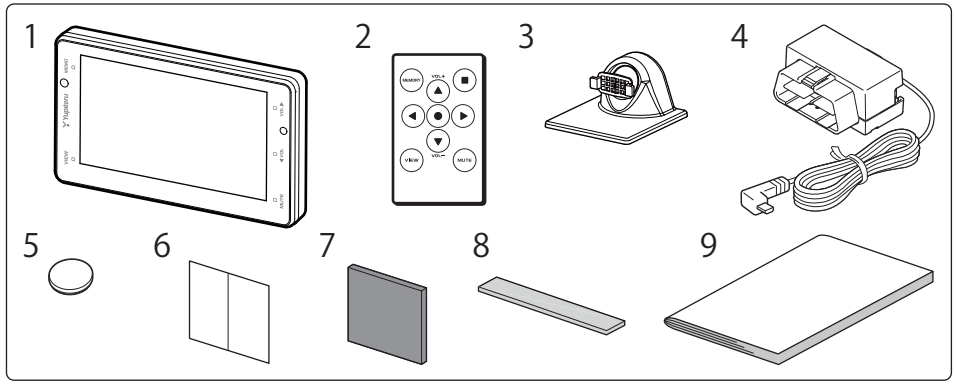


※図は説明のためのイメージです。
実際の画面の明るさとは異なります。

同梱品の確認

同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



番号	名称	説明
1	本機（☛12ページ）	HVT-430本機です。
2	リモコン（☛12ページ）	本機を操作するためのリモコンです。
3	ダッシュボード取り付け用ブラケット（☛14ページ）	本機を車両のダッシュボードに取り付けるためのブラケットで、取付角度を上下左右に調整できます。
4	OBD II アダプター（☛19ページ）	車両のOBD II コネクターから本機に電源を供給するためのコードです。
5	リモコン用ボタン電池（☛22ページ）	リモコン用の電池（CR2016）です。
6	粘着シート（☛16ページ）	粘着マット使用時にダッシュボードに貼り付きにくい場合に使用します。
7	粘着マット（☛16ページ）	ダッシュボード取り付け用ブラケットをダッシュボードに固定します。
8	直貼り用両面テープ（☛17ページ）	本機をダッシュボードに直接取り付ける場合に使用します。
9	取扱説明書・保証書（本書）	裏表紙が保証書になっています。 お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店に確認ください。
—	microSDカード（2GB）（☛23ページ）	本機で使用する各種データが記録されています。（本機にあらかじめ装着されています。）

※同梱品の追加購入につきましては、82ページをご覧ください。

各部の名称と働き

各部名称

本　機

正 面

[MEMO] ボタン
地点の登録や「ity.MAP」の表示を行います。(☛46、77 ページ)

赤外線受光部

LED 発光部
警報の種類・緊急度によって、さまざまな色で光って警告します。(☛45 ページ)

[VIEW] ボタン
待受画面の一覧が表示され、メイン画面の切り替えを行います。(☛29 ページ)

液晶ディスプレイ ワイド 4.3 インチ
タッチパネルで操作を行います。

[VOL▲ / VOL▼] ボタン
音量の調整を行います。

照度センサー
周囲の明るさを測定します。

[MUTE] ボタン
「クラシック」画面での公開取締り情報の表示 / 非表示を切り替えます。(☛38 ページ)

背 面

スピーカー
警告音などを出力します。

GPS アンテナ
GPS 衛星からの電波を受信します。

電源スイッチ [PWR]
「ON」にすると電源が入ります。

microSD カード挿入口
本機で使用する microSD カードがあらかじめ装着されています。(☛23 ページ)

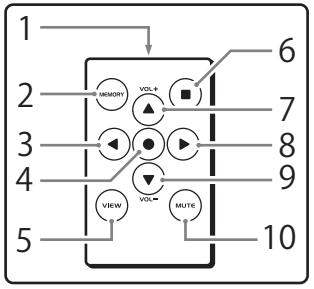
DC ジャック (☛18 ページ)
OBD II アダプターのプラグを接続します。

シリアルナンバー
製造番号が印刷されています。

気圧センサー
大気圧を測定します。

※液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99% 以上の有効画素数がありますが、0.01% の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

リモコン

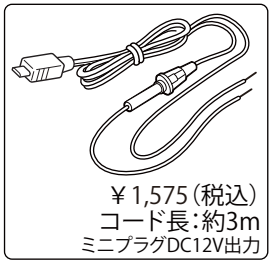


番号	名称	機能と参照ページ
1	赤外線発光部	本機に向けて使用します。
2	MEMORY	地点の登録など…… ☛46ページ、77ページ
3	◀	メニュー移動…… ☛26ページ
4	●	メニュー選択…… ☛26、48ページ
5	VIEW	待受一覧画面を表示…… ☛29ページ
6	■	ity.MAPを表示…… ☛77ページ
7	▲	ボリューム上げる、メニュー移動…… ☛26ページ
8	▶	メニュー移動…… ☛26ページ
9	▼	ボリューム下げる、メニュー移動…… ☛26ページ
10	MUTE	「クラシック」画面での公開取締り情報の表示／非表示…… ☛38ページ

別売品のご案内

注意：以下の別売品で接続した場合は、車両からの情報が取得できないため、車両情報に関する項目は表示されません。ご了承のうえお使いください。

電源直結コード(OP-9U)



OBD II アダプターのかわりに、車内のアクセサリー系端子から直接電源を取り出します。コードが目立たず配線をすることができます。

電源直結コード（OP-9U）使用時は、下記製品は使用できません。

同梱品

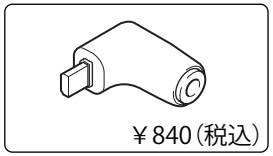
OBD II アダプター

■ヒューズの交換方法

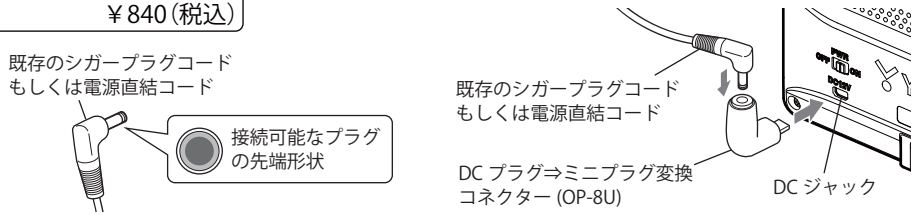
交換時ヒューズを落下させないようにしてください。

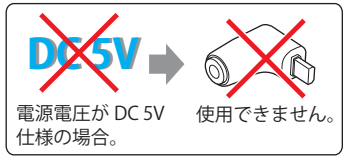
交換用ヒューズ：管ヒューズ 1A（30mm×6.5mm）

DCプラグ⇒ミニプラグ 変換コネクター（OP-8U）



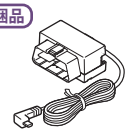
弊社レーダー探知機からのお買い換えなどの場合に、既存のシガープラグコードや電源直結コードを継続して使用していただけるように、本機接続側のDCプラグをミニプラグに変換するコネクターです。





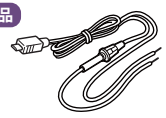
下記のいずれかの製品で、新たに配線してください。

同梱品



OBD II アダプター

別売品



電源直結コード (OP-9U)

取り付け(本機取り付け)

つづく

本機を使用する手順として「本機を取り付ける」「電源コードをつなぐ」「リモコンを準備する」の手順に従って説明します。

まず本機を取り付けます。下記の2通りの取り付け方法があります。

①ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける

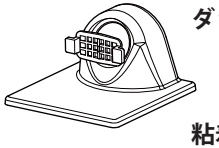
②直付け用両面テープでダッシュボードに直接取り付ける

どちらかの方法で取り付けを行ってください。

⚠注意

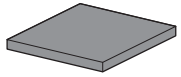
- 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ダッシュボードから外す場合は、ダッシュボード取り付け用ブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。本機やダッシュボード取り付け用ブラケット上部を持つと、破損の原因となります。
- GPS衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。

①ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける



ダッシュボード取り付け用ブラケット

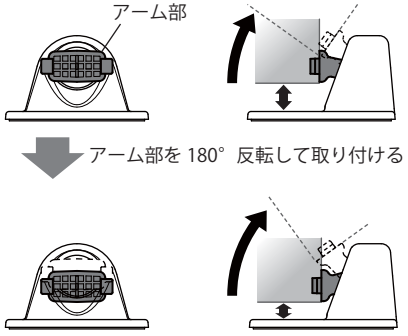
自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットです。
[特許出願中]



粘着マット

国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。
強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。

ダッシュボード取り付け用ブラケットの調整



ダッシュボード取り付け用ブラケットは、アーム部の取り付け向きを180度変えることで、本機の取り付け高さを抑えることができます。

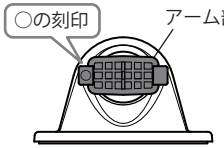
アームの向きを変えると、本機を起こす方向は、より広い取り付け角度に対応することができますが、左右に倒す方向の取り付け角度は狭くなります。ダッシュボードの取り付け面の角度に応じて調整してください。

アーム部の取り付け・取り外しは次ページをご覧ください。

ダッシュボード取り付け用ブラケットの、アーム部の取り付け・取り外しの方法です。

⚠警告

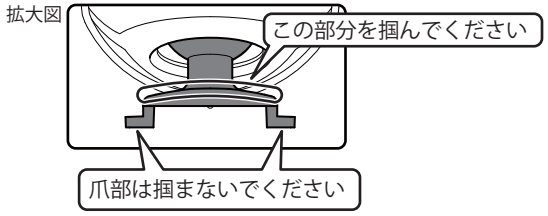
- 取り付け時のブレ防止のため、取り付けは固くなっています。ケガやブラケットの破損に、十分気をつけて行ってください。アーム部を取り外した際には、紛失に注意してください。



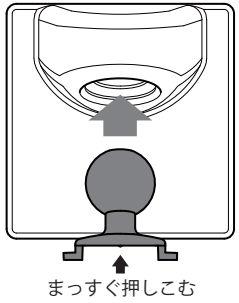
<通常時>
アーム部の前面左側の爪に○の刻印があります。

アーム部取り外し

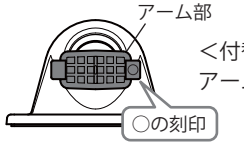
アーム部のツバの部分を布などで保護し、手前に引き抜きます。ラジオペンチなどを使用すると、簡単に抜けます。爪部を掴むと爪が折れる場合があります。
※必ず布などのやわらかいもので保護してください。破損の原因となります。



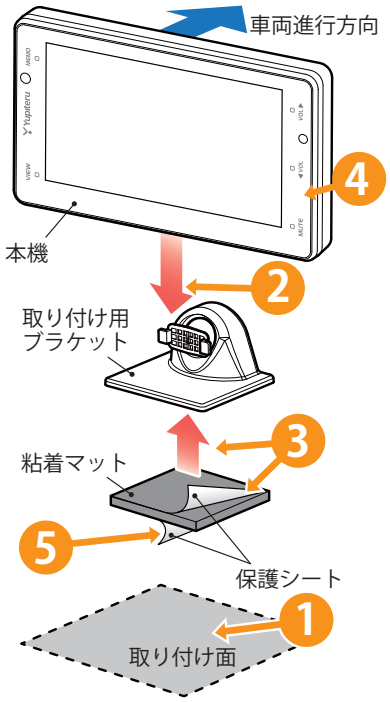
アーム部取り付け

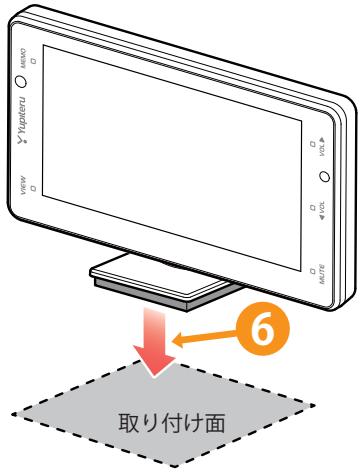


アーム部を 180° 反転し、アーム部の中央をブラケットの穴に向かって、真っすぐに押し込んでください。



<付替え後>
アーム部の前面右側の爪に○の刻印があります。





1 ダッシュボードの取り付け面にホコリや汚れがないことを確認してください。
取り付け面は、なるべく平らで水平に近く、GPS電波を受信しやすい場所にしてください。

2 本機の溝をブラケットに合わせ取り付けます。

3 保護シートを片面だけはがし、粘着マットをブラケットに貼り付けます。

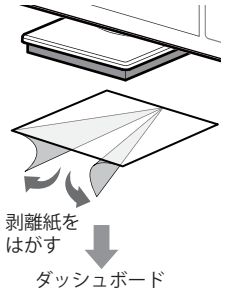
4 OBD Ⅱ アダプターのDCプラグを本機に挿して、PWRをONにしておきます。

5 残りの保護シートをはがします。

粘着マットは水洗いできます

ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

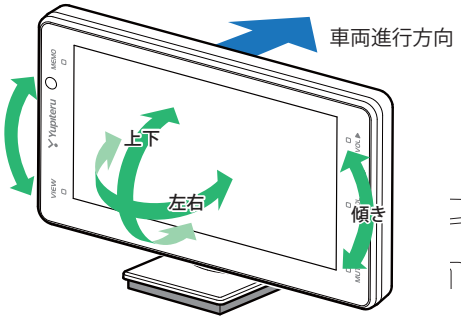
6 ダッシュボードの取り付け面に取り付けます。本機を破損しないようブラケットを押さえて貼り付けます



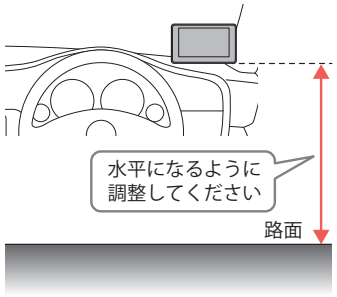
粘着シート［特許出願中］

粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱の粘着シートを使用します。ダッシュボードに粘着シートを貼り付けた上に粘着マットを貼り付けます。粘着シートは、剥がして再度貼り付けることができます。

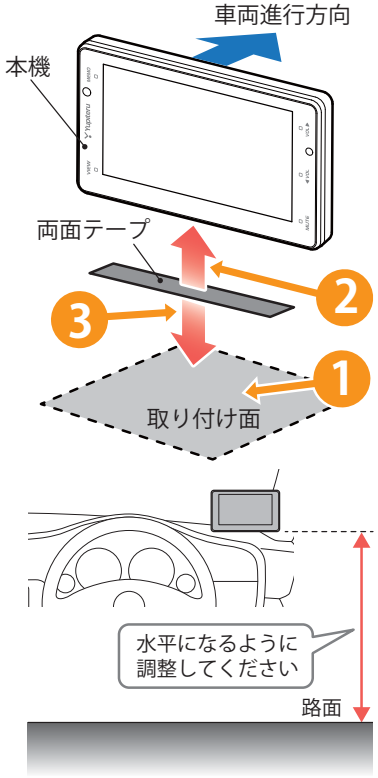
それでも安定した取り付けができない場合は市販の強力型両面テープ（厚さ 2 mm 以上）を使用し取り付けてください。



7 Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作するように、本機の背面が車両進行方向を向くようにし、画面が見やすいように調整してください。



②直付け用両面テープでダッシュボードに直接取り付ける



1 ダッシュボードの取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認してください。
取り付け面は、なるべく平らで水平に近く、GPS電波を受信しやすい場所にしてください。

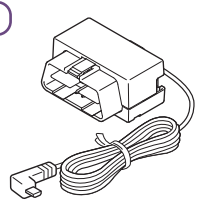
2 直付け用両面テープの保護シートを片面だけはがして、本機の底面にしっかりと貼り付けてください。

3 直付け用両面テープの残った保護シートを剥がしてください。
本機の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付けてください。
取り付けをしたあと、剥がすと粘着力が落ちます。再度取り付ける場合は、同等の両面テープ（市販品）をご用意ください。

つづく

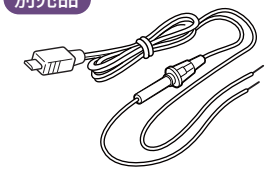
以下の配線方法があります。

同梱品



OBD Ⅱアダプター

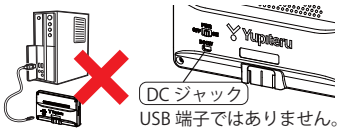
別売品



電源直結コード(OP-9U)

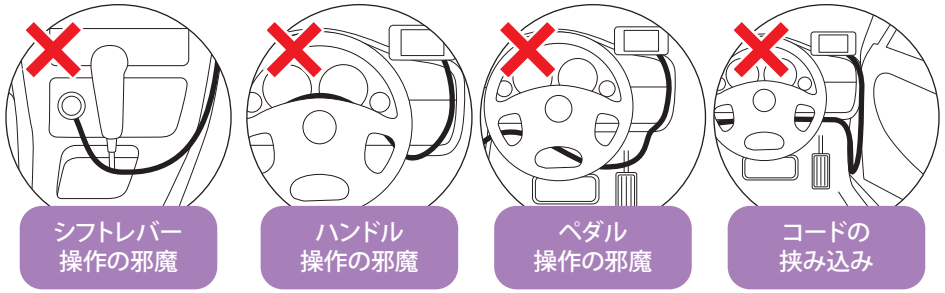
⚠警告

本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。

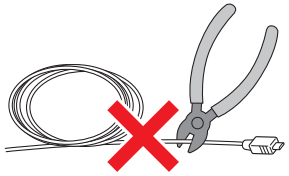


ご注意ください

●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。

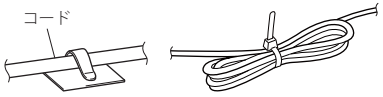


●コードが長くても、切って短くしないでください。



アドバイス

市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。



OBD Ⅱアダプターによる配線

同梱品 ●OBD Ⅱアダプターによる配線時には、OBD Ⅱアダプターのディップスイッチの設定が必要です。

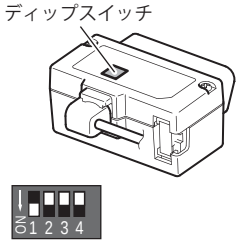
①アダプターの設定

⚠警告

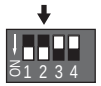
⚠ スイッチの操作は、ボールペンまたは小形ドライバの先など、丸みのあるものをご使用ください。ピンセットなど先端の鋭利なものによる操作は、操作部に傷をつけて操作ができなくなったり、接点部の接触に支障をきたす恐れがあります。
また、シャープペンシルでの操作はしないでください。芯の粉や欠片がスイッチの動作を阻害する、スイッチ内部に入り込んで接触に支障をきたす、あるいは基板上に落下してパターンの短絡や絶縁等トラブルの原因になります。

⚠ 大きな力で無理な操作はしないでください。
操作部の破損や変形により故障の原因となります。

●OBD Ⅱアダプターのディップスイッチで、各機能の設定を行ってください。



2 を ON にした場合



車速感応ドアロックが ON になります。速度が約 20km/h 以上でになると自動的にドアロックされ、車両を停止させシフトポジションを「P」にすると全ドアがアンロックされます。

3 を ON にした場合

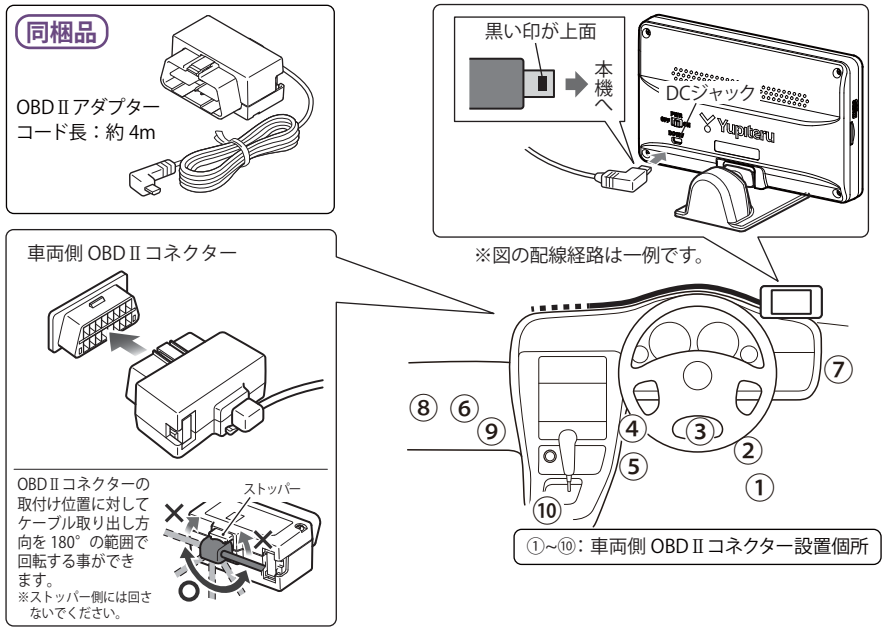
エマージェンシーシグナルが ON になります。
速度が約 40km/h 以上で急ブレーキをかけると、ハザードランプを点滅させます。

※エマージェンシーシグナルとは･･･
急ブレーキをかけたことを非常点滅表示灯が自動的に高速で点滅して後続車に知らせ、追突される可能性を低減するシステムです。

2 と 3 を両方 ON にすると、両方の機能が ON になります。

※4 のスイッチは使用しません。OFF のまま触らないでください。

②接続位置の確認と接続



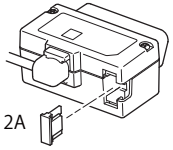
① アクセルペダル脇
② 運転席足元右側
③ 運転席足元中央
④ 運転席足元左側
⑤ センターコンソール右側
⑥ 助手席足元右側
⑦ ステアリング右脇パネル裏側
⑧ 助手席足元左側
⑨ センターコンソール左側
⑩ センターコンソール下

①~⑩の箇所で車両側OBD Ⅱコネクターを探してください。カバーやコンソールなどの内側になっている場合があります。

⚠警告

故障の原因となりますので、必ずエンジンキーがOFFになっていることを確認してから、配線を行ってください。

●OBD Ⅱコネクターのヒューズ交換方法

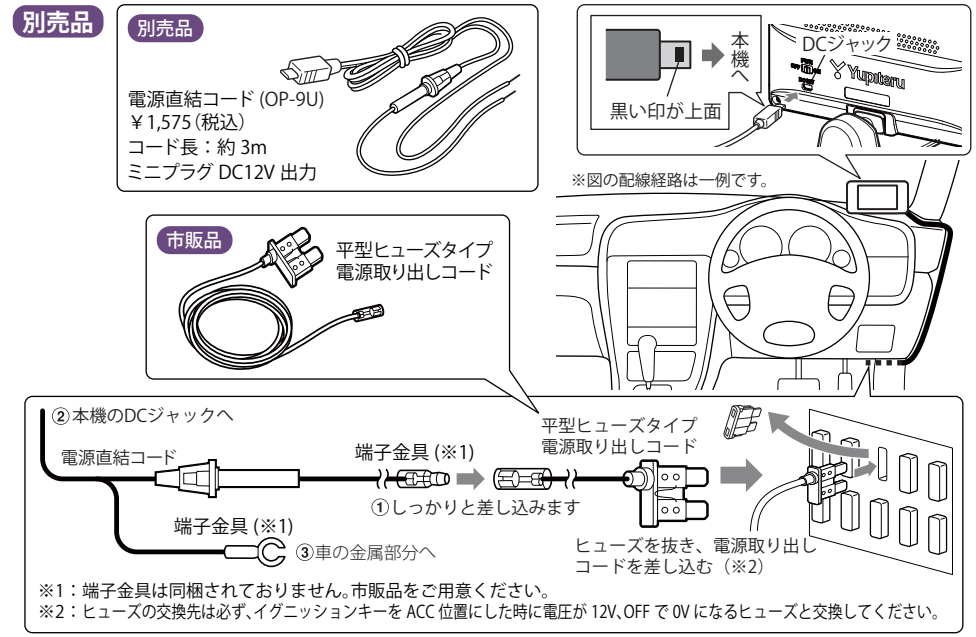


交換用ヒューズ：低背ヒューズ 2A

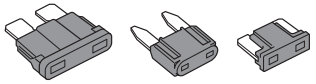
Jump! 配線はこれで終了です。「リモコンの準備」に進んでください。

電源直結コード（OP-9U）による配線

別売品



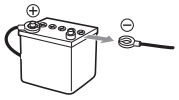
※ヒューズボックスから電源をとることができる「平型ヒューズタイプ電源取り出しコード（市販品）」を使用します。（ノーマルタイプ、ミニタイプ、低背タイプがありますので、あらかじめヒューズボックス内でサイズと容量をご確認の上、ご用意ください。）



ノーマルタイプ　ミニタイプ　低背タイプ

⚠警告

作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車のバッテリーのマイナス端子をはずしてください。



カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。

平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項をなどを守ってください。

●電源直結コードのヒューズ交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。

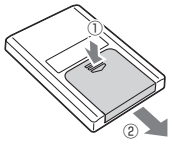
交換用ヒューズ：管ヒューズ 1A（30mm×6.5mm）

Jump! 配線はこれで終了です。「リモコンの準備」に進んでください。

リモコンの準備

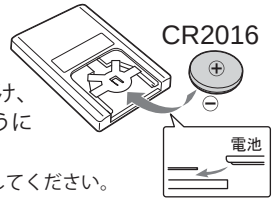
同梱品のリモコン用リチウム電池（CR2016）をリモコンに入れてください。

1



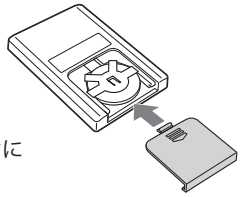
電池カバーを取り外す。
①の方向に押しながら、
②の方向に引き出してください。

2



⊕マークを上に向け、
電池を差し込むように
して入れる。
※電池の向きに注意してください。

3



電池カバーをリモコンに
取り付ける。

4

本機の赤外線受光部に
向けて操作してください。

●直射日光のあたる場所には、長時間放置しないでください。
●リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
● CR2016 以外の電池は、使用しないでください。
●寿命の目安としては、1 日 50 回程度の使用で約 1 年間ですが、1 年以内でも消耗することがあります。

⚠警告

使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

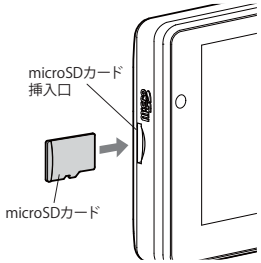
microSDカードの装着/取り外し

⚠注意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。
- microSDカードは一方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。

GPSデータ更新などでmicroSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

microSDカードを装着する際は、右図の向きに合わせ、『カチッ』と音がするまでmicroSDカード挿入口に押し込んでください。



microSDカードの取り扱いについて

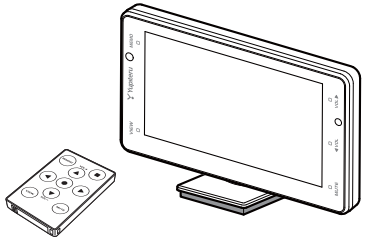
同梱品のmicroSDカードには本機を起動させるためのデータ、実写警報「REALPHOTO（リアルフォト）」（☛39ページ）や「フルマップレーダースコープ」（☛41ページ）を表示させるためのデータ、音声データが保存されています。

重要

- 本機に同梱品のmicroSDカードが挿入されていないと、本機は起動しません。必ず同梱品のmicroSDカードを挿入してお使いください。
- microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

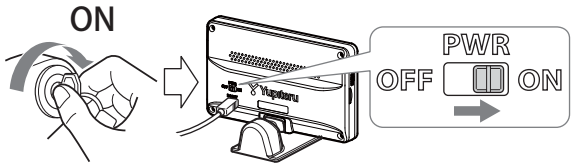
誤ってデータを削除した場合は、有償での対応となります。お買い上げの販売店、または弊社相談窓口（0120-998-036）にご相談ください。

お疲れ様でした。
これで本機をお使いいただくための準備は終了です。



つづく

電源をONにする



1 エンジンキーをONにし、本機の電源スイッチを『ON』にしてください。

※起動時の音（起動音）、画面（起動画面）は変更できます。
（☛72ページ）

2 本機がGPS衛星を探します。GPS非測位時は時計が赤くなります。

待受画面表示（例）

GPSターゲット警報（例）

レーダー式オービス警報（例）

3 必ず『測位しました。』のボイスを確認してから出発してください。
本機の位置によっては、待受画面が表示されず、いきなり警報画面が表示される場合があります。

※測位時の音（GPS初期測位）は変更できます。（☛72ページ）

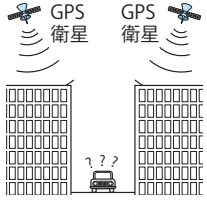
OBD IIアダプターで配線を行った場合

初めて車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

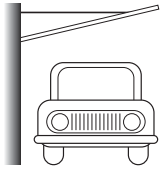
測位に時間がかかることがあります

次のような場合、本機の電源を入れてから『測位しました。』と音声が流れるまでに、時間がかかる、もしくは測位できない場合があります。
その場合は、障害物や遮蔽物のない視界のよい場所へ移動し、車を停車してください。

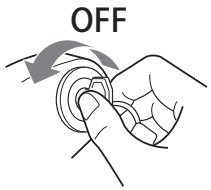
建物の谷間



屋根の下



電源をOFFにする



車のエンジンキーをOFFにすると、本機の電源も連動してOFFになります。

OBD IIアダプターで配線を行った場合

エンジンキーをOFFにしたあと、本機の電源がOFFになるまで車種によって数秒から数十秒かかります。また、OBD IIアダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源をOFFにしないでください。

⚠警告

本機の電源をOFFにするためにコードを抜くと、故障の原因となったり、microSDカード内のデータが消失する場合があります。本機の電源をOFFにするときは、必ずエンジンキーをOFFにしてください。

音量の調節

本機の[VOL▲]、[VOL▼]ボタンタッチ、またはリモコンの[▲]、[▼]ボタンで音量を調整できます。『ピッ』という確認音で音量を確認してください。

VOL7（最大）からさらに[VOL▲](リモコンの[▲])ボタンを押すと、『ブブッ』と鳴ります。

マナーモード

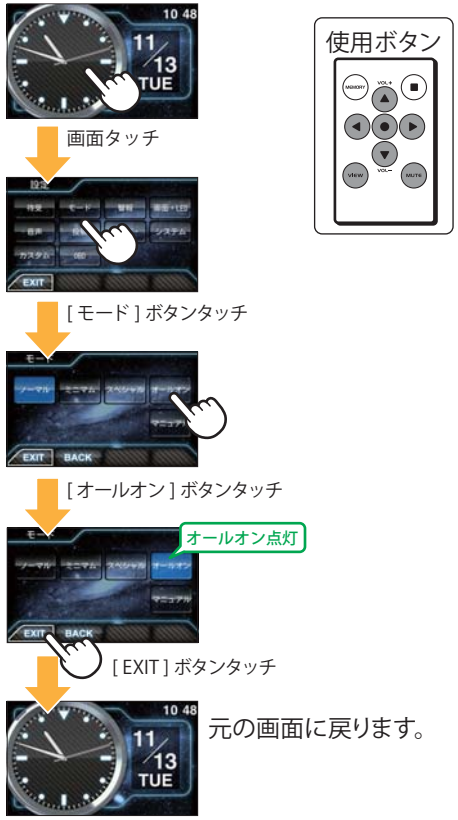
マナーモードに入ると、約2秒後に画面表示が消え、音声および画面によるすべての警報が行われなくなります。

VOL0（消音）からさらに[▼]ボタンを押すと、マナーモードになります。元に戻すには、[▲]ボタンを押してください。

すべての機能を使う

オールオンモードの設定

本機のすべての機能を使用できます。
※初期設定は、ノーマルモードになっています。



このオールオンモードでお使いいただき、必要に応じて表示や警報内容をカスタマイズすることができます。（☛60ページ）

設定終了～出発

本機のすべての機能（オールオンモード）を使う設定が完了しました。なお、ここまでの設定は、1度行えば、次回の電源ON以降は必要ありません。

現在の設定概要は次のようになっています。

モード設定：オールオン	警報できるすべてのGPSターゲットに対して警報画面が表示され、それにともなう音声が流れます。
待受画面：マップ	マップ画面が表示されます。
マップモード： 1マップ パネル小	画面全体にマップ画面が表示され、警報時には小さな警報パネルによって警報されます。
道路選択：オート 気圧あり	車両が一般道または高速道路どちらを走っているかを判別し、判別された道路のGPSターゲットに対してのみ警報が行われます。 ※一般道と高速道が並行/交差している場所およびその周辺では、両方の警報を行うことがあります。また、渋滞等で高速道を低速走行すると、一般道と判別することがあります。
リラックスチャイム：2時間	本機の連続電源ONで、2時間おきに『長時間運転しています。休憩しませんか？』と音声が流れます。
時報：ON	毎時、正時に『午前（午後）○○時です。』と音声が流れます。
明るさ：ふつう	画面の明るさ。「最小」～「明るい」間の「ふつう」になっています。

カスタム音声（☛72ページ）のジングルとは

本機が警報やお知らせをする際に、お知らせする項目の前に鳴る注意喚起音のことです。

例）

待受画面

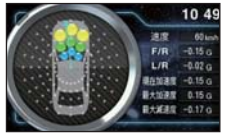
警報やお知らせがない時に、運転に役立ついろいろな情報を表示するのが待受画面です。
待受画面は、17種類および「AUTO」と「OFF」になります。

レーダースコープ

時計

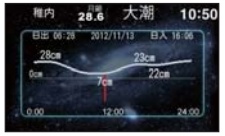
速度

エコドライブ


加速度

傾斜

デジタルメーター


潮汐情報

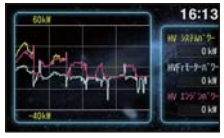
プリセット A

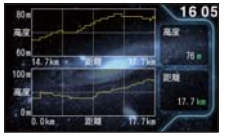
プリセット B

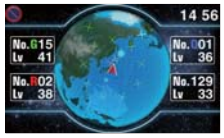
プリセット C

フォトフレーム

※プリセット A/B/C バックライト色は 8 色から選択でき、切り替わりタイミングや切替固定が選択できます。


グラフ


高度


衛星情報

燃費計

OBD データ

「マップ」「OFF」以外の選択した画面を順に表示します。
※設定→待受の『オート項目』で設定します。
AUTO

待受画面を消します。（各種警報（音や表示）は行われます。）
OFF

- 初期設定は、「レーダースコープ」に設定されています。
- 日付および時刻は、GPS測位機能により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。
- GPS非測位時は右上の時計色が赤色になります。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- 時刻の表示は、24時間表示です。
- 走行速度は、OBD II 車速情報に基づき表示しています。
  また、車両の速度計は、数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
  ※車両の速度計とは一致しません。
  ※補正機能はありません。

待受画面の変更方法

例として「マップ」画面から「加速度」画面に変更します。
リモコンの[VIEW]ボタンを押し、「待受一覧画面」から選択します。

「マップ画面」

選択中の画面の枠が点滅しています

本機 [VIEW] ボタンタッチ、またはリモコン［VIEW］ボタン押し

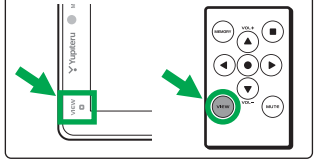
「待受一覧画面」

本機で「加速度」をタッチ、またはリモコンの[▲]・[▼]・[◀]・[▶]ボタンで「加速度」を選択し、[●]ボタンで決定。
（リモコンで選択するときは白枠が移動します）

「加速度画面」

「加速度」に変更されました。

[VIEW]ボタン



待受一覧画面内表示位置

レーダースコープ	時計	速度	エコドライブ
加速度	傾斜	デジタルメーター	潮汐情報
プリセット A	プリセット B	プリセット C	フォトフレーム
グラフ	高度	測位情報	
燃費計	OBD データ	AUTO	OFF

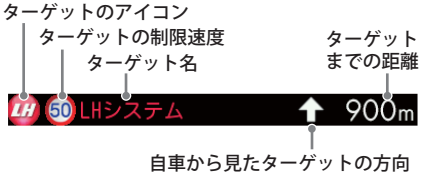
基本的な使い方

各待受画面の説明

■メッセージウィンドウについて

画面下に各種警報を表示し、警報時表示を「マップ」にしなくても必要な情報を確認できます。
警報が無い時は表示されず、警報時、お知らせ時に画面下に表示されます。
※レーダースコープ「マップ」、「フォトフレーム」では表示しません。

●GPSターゲット警報時



■ 画面表示例

速度表示時

デジタルメーター表示時

プリセット A / B / C
表示時

燃費計表示時

※プリセット画面では GPS ターゲット
警報を非表示にすることも可能。
（→「GPS ウィンドウ割り込み」）

■駐禁・車上狙いアイコンについて 駐禁・車上狙い

画面内に駐禁エリアアイコン、車上狙い多発エリアアイコンが表示されます。
駐禁エリア、車上狙い多発エリアでは濃く表示・点滅し、エリア外では薄く表示または消去されます。待受画面によってアイコンの表示される場所は変わります。
※モードやマニュアルモードの設定により、駐禁エリアや車上狙い多発エリアOFFの場合は、表示されません。

■ 画面表示例

時計表示時

駐禁エリアアイコン
車上狙い多発エリアアイコン

レーダースコープ

<マップ>

全国版地図を表示します。

●全国版の地図上を自車アイコンが移動します。
警報時には設定によって、他画面時でもマップ画面に自動的に切り替わります。

<クラシック>

●警告するターゲットとの位置関係を、シンプルに表示します。ターゲットとの距離や種類により、画面色が変化します。スコープサブ表示の項目は、プリセットA / B / Cの選択項目と同様です。

駐禁・車上狙い

時計 駐禁・車上狙い

時刻とカレンダーを表示します。

●時刻合わせは自動でおこなわれますので、時刻合わせは必要ありません。
※GPSの受信状況により合わない場合があります。

速度 駐禁・車上狙い

コンパス
車両の方位を表します。
GPS 非測位時は半透明になります。

速度
車両の速度をアナログ針と数値で表示します。

加速度 駐禁・車上狙い

加速度
加速度の方向と強さを矢印とポイントで表します。
※前方に加速した場合、矢印は後方になります。

●加速度の情報は、しばらく使用すると自動的に補正されます。

傾斜 駐禁・車上狙い

傾斜
車両の傾斜（姿勢）を表示します。

進行方向
北（0°）に対しての角度を表示します。

走行速度

●傾斜の情報は、しばらく使用すると自動的に補正されます。

基本的な使い方

つづく

エコドライブ

駐禁・車上狙い

エコドライブモニター（特許出願中）を表示します。GPSの電波を受信して得られる速度データをもとに、「急加速のポイント」、「急減速のポイント」、「アイドリングのポイント」、「経済速度のポイント」の4項目から運転を総合評価します。

急加速	急加速と判断するとポイント（pt）を減点します。（初期値：70pt）
急減速	急ブレーキなどによる急減速と判断するとポイント（pt）を減点します。（初期値：70pt）
アイドリング	エンジン始動後、停車している時間が長いとポイント（pt）を減点します。（初期値：70pt）
経済速度	時速60km前後での走行と判断するとポイント（pt）が加点され、高速、低速での走行と判断するとポイント（pt）を減点します。（初期値：70pt） ※実際の交通規制に従って走行してください。
総合評価	「急加速」「急減速」「アイドリング」「経済速度」の各ポイント（pt）の平均を算出します。

●GPS電波を受信できない場合でも、各項目の採点を行います。
●速度データをもとに評価するものです。目安としてお考えください。
●エコドライブのデータ消去を行うと、各ポイントを初期値の70ptにリセットできます。（☛71ページ）
※いったんリセットすると、元には戻せませんので、ご注意ください。
※各ポイントを個別にリセットすることはできません。

デジタルメーター

駐禁・車上狙い

進行方向
方位と角度を表示します

コンパス

速度
車両の速度を表示します

●バーの色は数値によって変化します。
進行方向の表示は、回転数を表示することもできます。

フォトフレーム

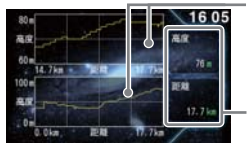
現在時刻
ON/OFFが設定できます。

フォトフレーム画像
●写真の切替時間、切替時の表示方法、写真の表示範囲、特殊効果の設定ができます。

●表示するデータは、本機にあらかじめ装着されているmicroSDカードの所定のフォルダにパソコンなどで保存する必要があります。（☛72ページ）

高 度

駐禁・車上狙い

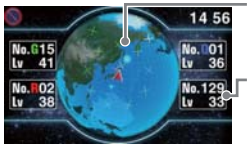


グラフエリア
上段はズームウインドゥ、下段は累積ウインドゥです。走行距離が3km未満の時は累積ウィンドウのみです。

高度、走行距離
現在の高度、走行距離です。

衛星情報

駐禁・車上狙い



衛星位置
GPS波を受信している衛星の位置。

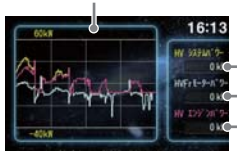
衛星種類・受信レベル
GPS波を受信している衛星の種類と電波の受信レベル。

※R：グロナス、G：GPS、Q：みちびき、番号のみ：ひまわり

グラフ

駐禁・車上狙い

グラフ表示エリア（表示例）
数値の変化をグラフ上にリアルタイムに表示します。



HVシステムパワー
エンジン・モーター含めた出力

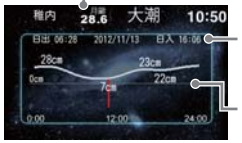
HVFrモーターパワー
フロントモーターからの出力

HVエンジンパワー
エンジンからの出力

●グラフの種類は、最大12種類（マニュアルでは最大20種類）から選択できます。

潮汐情報

駐禁・車上狙い



地点・月齢・潮名
表の地点名および月の満ち欠け

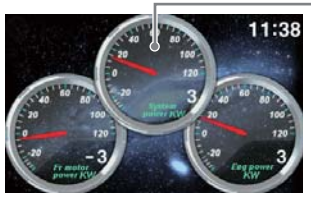
日の出・日の入時刻
上記地点の日の出・日の入時刻および日付

潮位グラフ
満潮、干潮の時間と潮位
赤ラインが現在の状態

＜潮汐情報について＞
待受機能に表示される潮汐情報は、レジャー向けに考えられたもので、航海用途には適しません。
＜潮汐推算に関わるデータ提供元＞
・日本海洋データセンター　　・気象庁

プリセットA/B/C

駐禁・車上狙い



項目選択画面

下記項目の中から最大3種類を選択し表示でき、その組み合わせを3パターン登録できます。写真選択すると背景に設定できます。
※あらかじめ画像をmicroSDカードに保存しておく必要があります。

時計	車速	エコドライブ	加速度
傾斜	潮汐情報	衛星情報	警報パネル
コンパス	気圧	リマインダー日数	リマインダー距離
瞬間燃費	平均燃費	一般道平均燃費	高速道平均燃費
今回燃費	生涯燃費	移動平均燃費	燃料流量
エンジン水温	吸気温度	外気温	エンジン油温
バッテリ電圧	スロットル開度	エンジン負荷	インマニ計
ブースト計	タコメーター	HVシステムパワー	HV Frモーターパワー
HV Rrモーターパワー	HVリヤトルク配分比	HVバッテリ電流	HVバッテリ電圧
HV補機バッテリ電圧	HV全電池容量（SOC）	HVエンジンパワー	HV昇圧後電圧
HVアクセル開度	HVエアコン消費電力	HVジェネレータ発電量	HV滑空

※OBD IIアダプターから情報を取得できない場合は項目が表示されません。

変更したいプリセットを選択し、変更したい位置をタッチ、一覧から選択・決定します。選択すると、プレビューが数秒間表示されます。

変更したい位置をタッチ

一覧から選択

つづく

時 計 （付加情報表示：月 / 日 曜日）

時刻を表示します。

付加情報表示例

車 速

現在の時速を表示します。
アナログメーターと数字で表示します。
（付加情報表示：①平均速度 [AVESPD]、
②最高速度 [MAXSPD]）

エコドライブ （付加情報表示：なし）

エコドライブモニターを表示します。中央の数字はポイントです。ポイントの上下により、数秒間グラフの色が変化し、数字が点滅します。
acc：急加速、dec：急減速
idle：アイドリング、esp：経済速度

減点時

加速度

加速度の大きさを針の動きと数字で表示します。

FR：前後加速度
LR：左右加速度
黄針 0.03G で一周
0.5 G / 0.25 G / 0 G / 0.25 G / 0.5 G
緑針

（付加情報表示：①最大前進加速度 [MAXFWD]、
②最大左右加速度 [MAXL / R]）

傾 斜 （付加情報表示：なし）

前後左右 30° の車両の傾斜を、玉の動きで表示します。
車両の回頭運動を検出しているとき、一定時間玉の中に車が出現します。

コンパス （付加情報表示：なし）

自車の進行方向を画面上方向として表示します。

潮汐情報 （付加情報表示：なし）

検潮地点名、月齢、潮名を表示。周期的に、満潮・干潮時刻と潮位を表示します。

気 圧 （付加情報表示：なし）

現在の気圧を表示します。

衛星情報 （付加情報表示：なし）

GPS 衛星の受信状態を表示します。受信レベルにより色が 6 色に変わります。周期的に衛星番号を表示します。自車進行方向が上方向です。

電波強度 弱 強

リマインダー日数 （付加情報表示：なし）

リマインダー通知までの残り日数が表示されます。リマインダーの登録が必要です。

オイル
オイル
エレメント
タイヤ
バッテリー

警報パネル （付加情報表示：なし）

警報発生時に、警報の種類をお知らせします。登録されている場合は、実写警報に切り替わります。ターゲットの方向を周囲のリングで示します。

通常時

警報発生時
（例 ループコイル）

警告発生時
（例 取締エリア）

告知発生時
（例 警察署、事故多発エリア）

実写警報

リマインダー距離 （付加情報表示：なし）

リマインダー通知までの残り距離が表示されます。リマインダーの登録が必要です。

オイル
オイル
エレメント
タイヤ
バッテリー

瞬間燃費 （付加情報表示：なし）

瞬間の燃費をアナログと数値で表示します。
※数字の横のインジケータは燃費の状態で緑（良）～黄～赤（悪）に変化します。

※消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。数値の補正はできません。

今回燃費 （付加情報表示：最大今回燃費 [MAXAVE]
※1km 走行後より）

今回走行時での平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

生涯燃費 （付加情報表示：なし）

OBD II アダプターと接続してからの平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「オールクリア」のみでリセットします。

平均燃費 （付加情報表示：なし）

購入後またはリセット後の平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

一般道平均燃費 ※1 （付加情報表示：なし）

購入後またはリセット後の一般道での平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

高速道平均燃費 ※1（付加情報表示：なし）

購入後またはリセット後の高速道での平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

吸気温度

エンジンの吸気温度を表示します。
（付加情報表示： 最高吸気温度 [MAXITK] ）

外気温

車両の外気温度を表示します。
※車両によっては、センサーの位置により車外の気温と異なる場合があります。
（付加情報表示： 最高外気温 [MAXAMB] ）

スロットル開度

エンジンのスロットル開度を表示します。
※アイドリング中でもスロットル開度は 0%にならない場合があります。
（付加情報表示： ①平均スロットル開度 [AVETHR]
②最大スロットル開度 [MAXTHR]）

エンジン負荷

エンジンの負荷を 0%～ 100%で表示します。
※アイドリング中でもエンジン負荷は 0%にならない場合があります。
（付加情報表示： ①平均エンジン負荷 [AVELOD]
②最大エンジン負荷 [MAXLOD]）

移動平均燃費 （付加情報表示：最大移動平均燃費 [MAXMOV] ）

2km 区間での燃費を数値で、消費燃料をグラフで表示します。グラフは過去 16km 区間での消費燃料を表示し、2km ごとに更新されます。

燃料流量 （付加情報表示：最大燃料流量 [MAXFLW] ）

燃料の流量を表示します。
グラフは消費燃料の量を表し、データ受信ごとに更新されます。燃料流量 0 が継続すると「Fuel Cut」の文字が流れます。

エンジン水温

エンジン冷却水の温度を表示します。
（付加情報表示：最高エンジン水温 [MAXENG] ）

ブースト計 ※2

過給機を持つ車両のインテークマニフォールド圧を表示します。
※数字の横のインジケータは圧力の状態で消灯（0 以下）、緑（低）～黄～赤（高）に変化します。
（付加情報表示： 最大ブースト圧 [MAXBST] ）

インマニ計 ※2

過給機を持たない車両のインテークマニフォールド圧を表示します。
※数字の横のインジケータは圧力の状態で緑（低）～黄～赤（高）に変化します。
（付加情報表示： 最大インマニ圧 [MAXINM] ）

タコメーター

エンジンの回転数をアナログと数値で表示します。
（付加情報表示： ①平均回転数 [AVERPM]
②最大回転数 [MAXRPM]）

※1：GPS の測位により、一般道・高速道の判別を行っているため、測位状況・道路状況により判別ができない場合があります。
※2：この数値は 1 気圧に対しての相対値です。燃費計、OBD データ画面で表示されるインマニ圧とは数値が異なります。過給機を持たない車両では、圧力は 0 を超えません。
※消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。数値の補正はできません。

HV システムパワー
（付加情報表示：なし）

エンジン・モータを含めた出力を表示します。

HV エンジンパワー
（付加情報表示：なし）

エンジンの出力を表示します。

HV フロントモータパワー
（付加情報表示：なし）

フロントモータの出力を表示します。

HV 昇圧後電圧
（付加情報表示：なし）

HV バッテリの昇圧された電圧値を表示します。

HV リヤモータパワー
（付加情報表示：なし）

リヤモータの出力を表示します。

HV アクセル開度
（付加情報表示：なし）

アクセルの踏みこみ量を表示します。
※アクセルペダルを踏んでいなくても、0%にならない場合があります。

HV リヤトルク配分比
（付加情報表示：なし）

リヤモータへのトルク配分を表示します。

HV エアコン消費電力
（付加情報表示：なし）

現在のエアコン消費電力を表示します。

HV バッテリ電流
（付加情報表示：なし）

HV バッテリの充放電の電流値を表示します。

HV ジェネレータ発電量
（付加情報表示：なし）

充電用発電機の発電量を表示します。

HV バッテリ電圧
（付加情報表示：なし）

HV バッテリの電圧値を表示します。

HV 滑空
（付加情報表示：なし）

モータ / エンジンで駆動している時は「+」、電力を回生している時は「−」で表示します。

HV 補機バッテリ電圧
（付加情報表示：なし）

HV 補機バッテリの電圧を表示します。

HV 全電池容量（SOC）
（付加情報表示：なし）

バッテリの充電率を表示します。

駐禁・車上狙い

燃費計
※検出できない項目は「−−−」になります。

選択可能項目

OBD82 項目から選択して表示することができます。
1 ～ 82 項目選択可能で、8 項目以上選択時は、スクロールして表示します。
※それぞれの表示位置の指定はできません。
※選択可能項目内の項目は一例です。

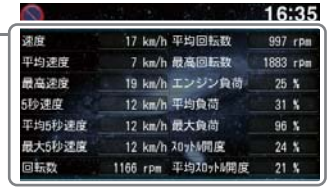
瞬間燃費
その瞬間の燃費を数値とメーターで表します。

今回燃費
今回エンジンスタートからの燃費を数値とメーターで表します。

OBD データ
※検出できない項目は「−−−」になります。

選択可能項目

OBD82 項目から選択して表示することができます。
1 ～ 82 項目選択可能で、14 項目以上選択時は、スクロールして表示します。
※それぞれの表示位置の指定はできません。
※選択可能項目内の項目は一例です。



OBD82 項目一覧
※OBDデータの表示項目詳細については58ページをご覧ください。

速度	インマニ圧	今回燃費	0-20km/h 最短加速	HV システムパワー
平均速度	最大インマニ圧	最大今回燃費	0-40km/h 加速時間	HV フロントモーターパワー
最高速度	MAF	生涯燃費	0-40km/h 平均加速	HV リアモーターパワー
5 秒速度	INJ	平均燃費	0-40km/h 最短加速	HV リアトルク配分比
平均 5 秒速度	冷却水温度	一般道平均燃費	0-60km/h 加速時間	HV バッテリ電流
最高 5 秒速度	最高冷却水温度	高速道平均燃費	0-60km/h 平均加速	HV バッテリ電圧
回転数	吸気温度	移動平均燃費	0-60km/h 最短加速	HV 補機バッテリ電圧
平均回転数	最高吸気温度	最大移動平均燃費	0-80km/h 加速時間	HV 全電池値容量 (SOC)
最高回転数	外気温	運転時間	0-80km/h 平均加速	HV エンジンパワー
エンジン負荷	最高外気温	走行時間	0-80km/h 最短加速	HV 昇圧後電圧
平均負荷	残燃料	アイドル時間	0-20km/h 走行時間	HV アクセル開度
最大負荷	燃料流量	アイドル比率	20-40km/h 走行時間	HV エアコン消費電力
スロットル開度	最大燃料流量	今回走行距離	40-60km/h 走行時間	HV ジェネレータ発電量
平均スロットル開度	今回消費燃料	走行距離	60-80km/h 走行時間	HV 滑空
最大スロットル開度	消費燃料	生涯走行距離	80km/h 以上走行時間	
点火時期	生涯消費燃料	0-20km/h 加速時間	生涯エンジン走行距離	
燃料レベル	瞬間燃費	0-20km/h 平均加速	生涯エンジン走行比率	

基本的な使い方

公開取締情報について

走行中の市区町村に沿った、各都道府県警察署発表の公開取締情報を、マップ画面下にテロップで流すことができます。全国地図と連動させた独自の分かりやすい案内機能です。場所、時期によっては表示されない場合もあります。ご購入時は、本機に公開取締情報のデータが入っていません。表示させる場合は、パソコンでデータをダウンロードしてください。詳しくは、弊社ホームページ（http: //www.yupiteru.co.jp/）をご覧ください。

※GPSの日時情報により、日付の過ぎたものは表示されません。
※公開取締情報が発表されていない地域では表示されません。
※公開取締以外でも各都道府県にて取締りを実施しております。
※収録した公開取締情報の公開日を確認する時はバージョン情報（☛71ページ）をご確認ください。

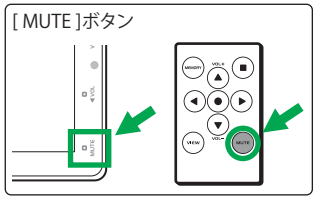
公開取締情報の表示について

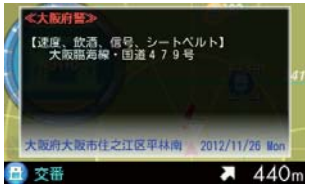
待受画面の設定、および「待受⇔レーダースコープ切替」の設定によって、表示の仕方が変わります。
※最新の公開取締情報データを入れている場合。

●待受画面がレーダースコープ「マップ」のとき
公開取締情報を告示している市区町村では、常に画面下に表示されます。

<レーダースコープ「マップ」での表示>

●待受画面がレーダースコープ「クラシック」のとき
「クラシック詳細設定」で「公開取締自動ポップアップ」がONの場合は、公開取締情報を告示している市区町村では、画面にポップアップ表示され、しばらく表示すると消えます。[MUTE]ボタンを押すと表示/非表示が切り替わります。
「公開取締自動ポップアップ」がOFFの場合は、公開取締情報を告示している市区町村に入ると、音でお知らせします。[MUTE]ボタンを押すと表示/非表示が切り替わります。





<レーダースコープ「クラシック」での表示>

●待受画面がレーダースコープ以外のとき
◆「待受⇔レーダースコープ切替」で「警報/1000m（500m）接近切替」の場合は、公開取締情報を告示している市区町村に入ると、レーダースコープ表示設定により「マップ」または「クラシック」で表示します。「クラシック」表示では公開取締情報はしばらく表示すると自動的に消えます。再度表示させるときは、待受画面をレーダースコープにしてください。レーダースコープ「クラシック」のときは、[MUTE]ボタンで表示/非表示が切り替わります。

◆「待受⇔レーダースコープ切替」で「待受固定」の場合は、公開取締情報を告示している市区町村に入ると、音でお知らせします。[VIEW]ボタンを押して待受画面をレーダースコープに切り替えてご確認ください。

警報画面について

つづく

警報画面

注意度の高いオービスや取締エリアなどのGPSターゲットから1km（高速道では2km）に近づくと、待受⇔レーダースコープ切替（☛49ページ）で設定した場合は待受画面から「フルマップレーダースコープ」や「実写警報（REAL PHOTO リアルフォト）」が表示されるマップ画面に切り替わります。

GPS ターゲットが登録されていない場合は、フルマップレーダースコープ画面は表示されません。

警報画面　警告ムービー 4色識別アラーム

赤　ループコイルなど「厳重注意」ターゲットを赤色の背景で警報。ターゲット名とターゲットまでの距離をカウントダウン表示します。

黄　取締りエリアなど「要注意」ターゲットを黄色の背景で警告。ターゲット名とターゲットまでの距離をカウントダウン表示します。

青　連続カーブなど「少し注意」ターゲットを青色の背景で告知。

緑　ETC レーンなど「安全運転のための情報」を緑色の背景でお知らせ。

実写警報「REAL PHOTO（リアルフォト）」

オービス実写例

約 1km 手前で小さく表示　　約 500m 手前で大きく表示（1 マップ パネル自動の場合）

●高速道のみ約 2km 手前でも表示されます。（制限速度を超えている場合のみ）
●実写内にオービスの位置を矢印で表示します。
●実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

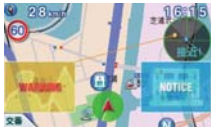
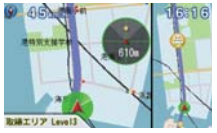
取締エリア実写例

約 1km 手前で小さく表示　　約 500m 手前で大きく表示（1 マップ パネル自動の場合）

●実写データがない取締エリアでは、イメージ写真で表示します。
●一時停止取締エリアはエリア内でのみ表示します。

マップ画面の警報パネル表示について

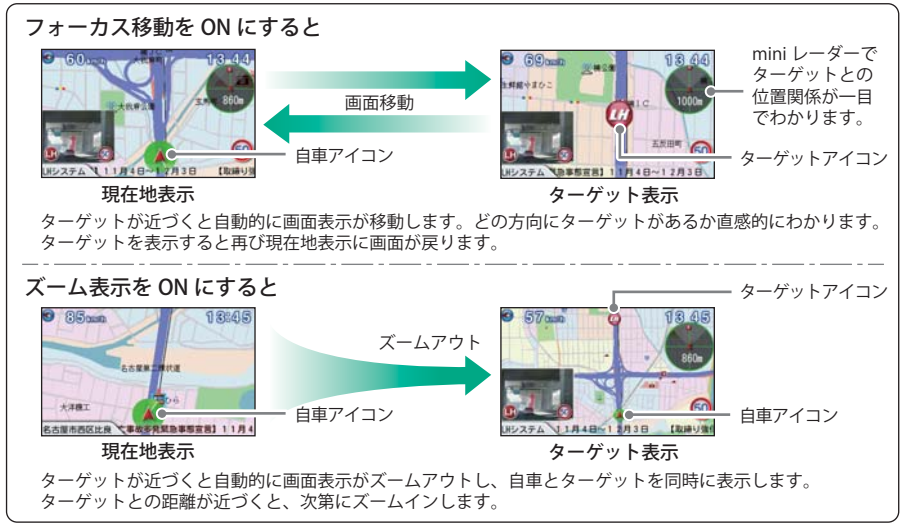
マップ画面での警報時に表示される警報パネルの表示を切り替えることができます。
警報パネルは数秒表示したのち、登録されている地点では実写警報に切り替わります。
実写警報の切り替わりは「設定」→「警報」→「警報パネル写真」で設定切替することができます。

1マップ パネルなし		マップ画面のみで、警報パネルを表示しません。
1マップ パネル自動	警報パネル 	画面に小さな警報パネルが表示され、距離によりパネルが大きくなります。
1マップ パネル小		画面に小さな警報パネルが表示されます。
1マップ 2パネル小		画面の左右に小さな警報パネルが表示されます。警報距離内にある最大2件の警報を行います。miniレーダー上のアイコンと警報パネルは線でつながっていて、自車との位置関係がわかるようになっています。
2マップ パネルなし		画面が2画面に分割され、左側に通常の地図、右側に広範囲を表示する地図を表示します。右側の地図画面はヘディングアップ固定です。警報パネルは表示しません。
2マップ パネル小		画面が2画面に分割され、左側に通常の地図と小さな警報パネル、右側に広範囲を表示する地図を表示します。右側の地図画面はヘディングアップ固定です。

GPSターゲットに接近すると・・・

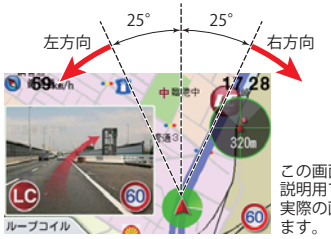
ターゲットフォーカス機能・フルマップレーダースコープ

本機に登録されたGPSターゲットに近づくと、待受⇔レーダースコープ切替で接近切替（1000/500m）(☛49ページ)のときは待受画面から全国版フルマップ上でターゲットの存在をお知らせするマップ画面に切り替わります。走行している道路の先にあるGPSターゲットを前もって知ることができます。



- ●制限速度表示は、オービス（ループコイル／LHシステム／新Hシステム／レーダー式オービス）と一部の取締エリア警報時に表示します。
- ●表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、誤差を生じることがあります。
- ●走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやGセンサー、ジャイロセンサー、気圧センサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- ●GPS非測位時でも走行速度が表示されます。

左右方向識別ボイス



この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング（距離） ※GPS の受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。	
オービス 5 段階警報 LC（ループコイル） H（新 H システム） LH（LH システム） RD（レーダー式） LED 色 赤	2km（高速道のみ）／1km／500m／直前／通過 『2km 先』警報 『1km 先』警報 『500m 先』警報 制限速度告知 カメラ位置告知 直前走行速度告知 速度超過告知 速度超過告知 通過告知 制限速度切替告知 ※オービス警報時の音（オービスジングル）は変更できます。（☛72 ページ） ※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは直前走行速度告知を行いません。 ※トンネル出口ターゲットと制限速度が登録されていない場合は制限速度告知を行いません。 ※トンネル出口ターゲットはカメラ位置告知を行いません。	※1km 手前では制限速度もお知らせします。普通自動車の制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。 ※500m 手前ではカメラ位置もお知らせします。 ※直前では走行速度告知も行います。 ※制限速度切替告知は高速道路のみで LED 色は黄色になります。
取締エリア （移動オービス） （ネズミ捕り） （追尾式取締り） （交差点取締り） （その他取締り） LED 色 黄	※GPS 警告時の音（警報ジングル）は変更できます。（☛72 ページ） 1km／エリア進入／エリア脱出 取締りエリア 『1km 先』警告 取締エリア警告 取締圏外識別警告 レベル 1 2 3 4 5 取締頻度 低 高	※1km 手前では左右方向もお知らせします。 ※本機に登録されている取締エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。 ※「トンネル内追尾式取締エリア」、「トンネル出口直後ネズミ捕りエリア」から脱出した場合は、取締圏外識別警告は行いません。
STOP（一時停止取締り） LED 色 黄	約 100m 『すぐ先』警告 STOP	※本機に登録されている取締エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング（距離） ※GPS の受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。 ※GPS 警告時の音（警報ジングル）は変更できます。（☛72 ページ）	
検問エリア （シートベルト検問） （携帯電話検問） （飲酒検問） （その他の検問） LED 色 黄	1km／エリア進入／エリア脱出 検問エリア 『1km 先』警告 検問エリア警告 検問圏外識別警告 レベル 1 2 3 4 5 取締頻度 低 高	※1km 手前では左右方向もお知らせします。 ※本機に登録されている検問エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。
（交差点監視ポイント） LED 色 黄	約 300m 『すぐ先』警告	
（信号無視抑止システム） LED 色 黄	約 300m 『すぐ先』警告	
（高速交通警察隊） LED 色 黄	500m 『500m先』警告	
（駐禁監視エリア） LED 色 黄 ※アイコンは「マップ」、「フォトフレーム」画面では表示されません。	駐禁監視エリア内で停車 駐禁監視エリア 駐禁最重点（重点）エリア 警告	※本機に登録されている違法駐車取締りガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、お知らせします。
（一時停止注意ポイント）	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※東京都 23 区 / 名古屋市内 / 大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。
M（マイエリア） LED 色 黄	1km／500m／通過 『1km 先』警告 『500m先』警告 通過告知 M	※移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング（距離） ※GPS の受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。 ※GPS 告知時の音（告知ジングル）は変更できます。（☛72 ページ）	
（N システム） LED 色 青	約 300m 『すぐ先』告知	※ N システム：自動車ナンバー読み取り装置
（交通監視システム） LED 色 青	約 300m 『すぐ先』告知	※ 交通監視システム：画像処理式交通流計測システムなど
（警察署） LED 色 青	500m 『500m先』告知	
（交番） LED 色 青	500m 『500m先』告知	
（事故多発エリア） LED 色 青	約 300m 『すぐ先』告知	
（車上狙い多発エリア） LED 色 青 ※アイコンは「マップ」、「フォトフレーム」画面では表示されません。	車上狙い多発エリア内で停車 車上狙い多発エリア 車上狙い多発エリア 告知	※本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、お知らせします。
（踏切）	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている踏切ポイントのアイコンを表示します。
（急（連続）カーブ）（高速道路のみ） LED 色 青	カーブにさしかかったら 『この先』告知	※アイコンは「マップ」画面で表示されません。
（分岐（合流）ポイント）（高速道路のみ） LED 色 青 ※アイコンは「マップ」、「フォトフレーム」画面では表示されません。	分岐にさしかかったら 『この先』分岐告知 合流にさしかかったら 『この先』合流告知	※GPS の受信状況や G センサー / ジャイロセンサーの動作状況により、インターチェンジ出口走行中に、本線の分岐を告知することがあります。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング（距離） ※GPS の受信状況やセンサーの状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。 ※GPS 告知時の音（告知ジングル）は変更できます。（☛72 ページ）	
（ETC レーン） ※アイコンは「マップ」、「フォトフレーム」画面では表示されません。 LED 色 緑 ※実際の料金所ブースの配置と説明イメージが異なる場合があります。その場合は、実際の標識等にしたがって進入してください。	ETC レーンにさしかかったら ETC レーン お知らせ	※ETC レーンの位置によって「右側 / 左側 / 中央 / 両サイド」でお知らせします。 ※交通量や時間による ETC レーンの位置変更には対応しておりません。目安としてお考えください。
（サービスエリア） （パーキングエリア） （ハイウェイオアシス） LED 色 緑	1km 『1km 先』お知らせ 『スマートインターチェンジ』お知らせ 『ガスステーション』お知らせ	※サービスエリア、パーキングエリアおよびハイウェイオアシスのお知らせを OFF に設定すると、スマートインターチェンジ、ガスステーションのお知らせも行いません。
（長い（連続）トンネル）（高速道路のみ） LED 色 緑	1km　500m 『1km 先』お知らせ　『500m先』お知らせ	
（ハイウェイラジオ）（高速道路のみ） LED 色 緑	受信エリアお知らせ 受信エリア	※ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。
（県境）（高速道路および主要一般道路のみ） LED 色 緑 ※アイコンは「マップ」、「フォトフレーム」画面では表示されません。	県境お知らせ ○○県　□□県	※県境に接近するとお知らせします。 ※すべての道路の県境が登録されているわけではありませんので、あらかじめご了承ください。
（道の駅） LED 色 緑	1km　500m 『1km 先』お知らせ　『500m先』お知らせ	
（ビューポイントパーキング） LED 色 緑	1km　500m 『1km 先』お知らせ　『500m先』お知らせ	
（駐禁エリア付近駐車場）	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている駐車場のアイコンを表示します。
（消防署）	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている消防署のアイコンを表示します。
（公衆トイレ）	サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。	※本機に登録されている公衆トイレのアイコンを表示します。

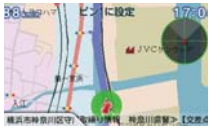
投稿ピンについて

「ここで取締りをやっている」、「ここに新しいオービスが設置された」などのポイントを投稿ピンとして登録。携帯電話で、オービスや取締りの情報をお寄せください。

- 登録数は、最大4ヵ所ピンを登録できます。

投稿ピンを登録する

①登録したい地点で[MEMO]ボタンをタッチ(リモコンでは[MEMORY]ボタン押し)します。



②[ピン設定]をタッチ(リモコンでは[▼]ボタン押し)するとピンが登録されます。

『ピン○に設定』と画面でお知らせします。

※○にはピンの番号(1～4)が入ります。ピンの数は最大4ヵ所で、少ない番号から登録されます。

※すでに4ヵ所のピンが登録されている場合は「ピンが一杯です」と画面表示されて登録ができません。

〈GPSを受信できなかったとき…〉

『GPSをサーチ中です』とお知らせします。GPSを測位するとピンが設定されます。

〈方位未確定のとき…〉

下側ボタンが『方位未確定です』と表示されて、押すことができません。GPSを測位して一度は10km/hで走行し方位が確定すると、下側ボタンが『ピン設定』に変わり押すことができるようになります。

登録した投稿ピンを削除する

①待受け画面で、画面をタッチし設定メニューを表示します。

②設定メニューで、[投稿]をタッチします。

③投稿ピンメニューで、消去したいピンをタッチします。

④『ピン○を削除しますか？』と表示されます。削除する時は[このピンを削除]をタッチし、削除しない場合は[戻る]をタッチします

『ピン○を削除しました』とお知らせします。

○にはピンの番号(1～4)が入ります。

- すべての投稿ピンを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(☛71ページ)を参照ください。

マイエリアを登録する

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア]

- 登録数は、10,000カ所まで可能です。10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

①登録したい地点で[MEMO]ボタンをタッチ(リモコンでは[MEMORY]ボタン押し)します。

②[マイエリア]をタッチ(リモコンでは[▶]ボタン押し)するとマイエリアが登録されます。

『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…〉

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPSを受信できません』とお知らせします。

登録したマイエリアを解除する

①マイエリア登録されているエリアで、[MEMO]ボタン(リモコンでは[MEMORY]ボタン押し)をタッチします。

②[マイエリア]をタッチするとマイエリアを解除します。

『マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(☛71ページ)を参照ください。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500mと通過時の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき…〉

『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先／200m先／100m先／すぐ先』とお知らせすることがあります。

緯度・経度について

緯度・経度を表示させ、ity.MAPサービス(☛77ページ)をご活用いただけます。

表示方法

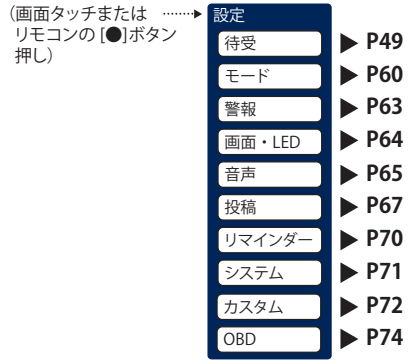
必ず、車を止めてから操作してください。

リモコンの[■]ボタンを押す。または、本機の[MEMO]ボタンをタッチし、ity.MAPを選択する。

- 表示部にQRコードと緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、[■]ボタンを押すか、本機画面をタッチしてください。
- 表示させたまま1分間経過すると、自動的に直前の画面に戻ります。

設定

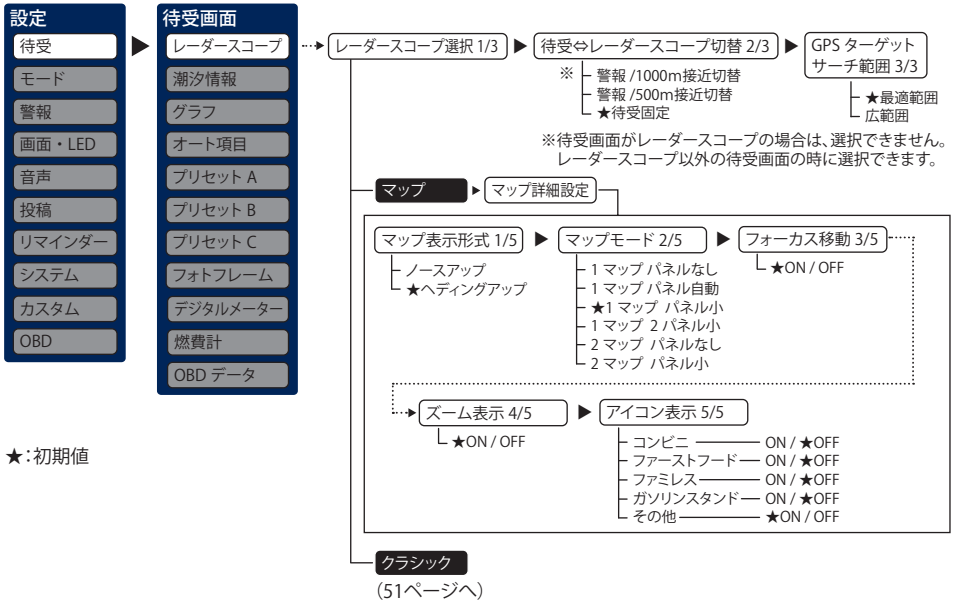
待受画面で画面タッチ、またはリモコンの[●]ボタンを押すと設定メニューが表示されます。
変更したい項目を選択すると各種設定が細かく変更できます。



つづく

待受

設定メニュー



★:初期値

[レーダースコープ] 設定項目の説明

〈レーダースコープ選択 1/3〉

- マップ ……全国版の地図が表示され、その上を自車アイコンが移動します。
- クラシック ……自車とターゲットの位置をシンプルな画面で表示します。

〈待受⇔レーダースコープ切替 2/3〉

- 警報1000m接近切替……警報音声発生時、またはターゲットが約1000mまで接近すると、待受け画面がレーダースコープ以外の場合はレーダースコープ(マップ/クラシック)に自動的に切り替わります。
- 警報500m接近切替 ……警報音声発生時、またはターゲットが約500mまで接近すると、待受け画面がレーダースコープ以外の場合はレーダースコープ(マップ/クラシック)に自動的に切り替わります。
- 待受固定……ターゲットが近づいても設定した待受画面で固定され、メッセージウィンドウによる警告を行います。※メッセージウィンドウはプリセットでは表示/非表示が選択でき、フォトフレームでは表示されません。

〈GPSターゲットサーチ範囲 3/3〉

- 最適範囲 ……ターゲットの種類、走行中の道路に応じて、最適な距離になってから警告を行います。
- 広範囲 ……赤、黄ターゲットに対して広範囲(一律2500m)で警告を行います。

つづく

[マップ詳細設定]

〈マップ表示形式 1/5〉※2マップの場合は左側のマップ画面に適用されます。

- ノースアップ ……常に北が上の状態で地図が表示されます。
- ヘディングアップ ……常に進行方向が上の状態で地図が表示されます。

〈マップモード 2/5〉(☛40ページ)

- 1マップ パネルなし ……マップ画面のみを表示し、警報パネルを表示しません。
- 1マップ パネル自動 ……画面の左側に警報パネルが表示され、距離によりパネルが大きくなります。
- 1マップ パネル小 ……画面の左側に小さな警報パネルが表示されます。
- 1マップ 2パネル小 ……画面の左右に小さな警報パネルが表示されます。miniレーダー上のアイコンと警報パネルは線でつながっていて、自車との位置関係がわかるようになっています。
- 2マップ パネルなし……画面が2画面に分割され、左側に通常の地図、右側に縮尺が小さな地図を表示します。右側の地図画面は、ヘディングアップ固定です。警報パネルは表示しません。
- 2マップ パネル小……画面が2画面に分割され、左側に通常の地図と小さな警報パネル、右側に縮尺が小さな地図を表示します。右側の地図画面は、ヘディングアップ固定です。

〈フォーカス移動 3/5〉

- ON / OFF ……ONにしてGPSターゲットに近づくと、自動的に地図が移動し、目標ターゲットを表示します。目標ターゲットを表示すると、再び自車位置表示まで自動的に地図が戻ります。
  OFFに設定すると、自車位置は移動せずに、地図の移動とともに、GPSターゲットが接近してきます。

〈ズーム表示 4/5〉

- ON / OFF ……ONにすると、GPSターゲットが、自車位置から離れた位置にある場合に、自車位置とGPSターゲットアイコンが同時に見られる縮尺まで、自動で縮尺を小さくします。GPSターゲットが近づくに従い、縮尺が大きくなります。

〈アイコン表示 5/5〉

- ON / OFF ……画面の地図上に表示される「コンビニ」、「ファーストフード」、「ファミレス」、「ガソリンスタンド」、「その他」のアイコンのON / OFFを設定できます。

[クラシック詳細設定]

〈スコープサブ表示 1/7〉

スコープサブ表示を選択するとクラシック画面の左上にサブ表示がひとつ表示されます。表示するサブ表示は「プリセット A / B / C」で表示される項目と同様です。(☛33ページ)

警報パネルを選択して、警報が必要な距離に無い場合はスコープサブ表示は表示されません。また、画面下にも警報情報が表示されます。設定を変更すると、プレビューが表示されます。

〈スコープサブバックライト 2/7〉〈スコープサブバックライト色 3/7〉

スコープサブ表示の背景色が、フレックスディマーにより夜間と判定された時や、トンネルなどで周囲が暗くなった時(画面・LEDの設定でフレックスディマーを「照度センサ+GPS」に設定が必要)、およびOBD IIアダプターによる接続時にGPSが受信できなかった場合(トンネル内など)にスコープサブ表示の背景色が変わります。また、背景色を8種類から選択できます。設定を変更すると、プレビューが表示されます。

〈スコープサブ半透過モード 4/7〉

スコープサブ半透過モードをONにすると、スコープサブ表示の背景が半透明になります。

〈スコープサブ付加情報表示 5/7〉

スコープサブ付加情報表示をONにすると、車両が停車してしばらくすると今回の走行情報を表示します。車両が動き出すと、通常の表示に戻ります。OBD IIアダプターで接続すると有効になります。

〈公開取締自動ポップアップ 6/7〉

公開取締自動ポップアップをONにすると、クラシック画面で走行中に、公開取締情報を告示している市区町村に入ると、入った市区町村の情報がポップアップ表示されます。

〈スコープ内時計表示 7/7〉

スコープ内時計表示をONにすると、画面の右上に時計を表示します。OFFにすることもできます。

[潮汐情報] 設定項目の説明

〈検潮所自動選択〉

検潮所自動選択をオートにすると、GPS測位によって得られた現在地近辺の情報を表示します。
マニュアルにすると、全国の登録された102地点から選択することができます。

- 初期設定は「オート」に設定されています。

全国登録地点（以下より選択可能）

・稚内	・宮古	・粟島	・横須賀	・八丈島	・師崎	・大阪	・高松	・浜田	・油津	・石垣島
・網走	・釜石	・新潟西港	・大島（岡田）	・父島	・鳥羽	・神戸	・小松島	・徳山	・大泊	・与那国島
・花咲	・大船渡	・佐渡	・江ノ島	・南鳥島	・尾鷲	・洲本	・阿波由岐	・下関	・鹿児島	
・釧路	・鮎川	・大洗	・下田	・舞阪	・熊野	・富山	・室戸岬	・博多	・枕崎	
・小樽	・仙台新港	・銚子漁港	・石廊崎	・赤羽根	・浦神	・能登	・高知	・佐世保	・対馬	
・苫小牧西	・相馬	・勝浦	・内浦	・豊橋港	・串本	・三国	・土佐清水	・大浦	・福江	
・函館	・小名浜	・布良	・清水港	・形原	・白浜	・舞鶴	・宇和島	・長崎	・種子島	
・下北	・深浦	・千葉	・御前崎	・名古屋	・御坊	・宇野	・松山	・口之津	・奄美大島	
・竜飛	・秋田	・晴海	・神津島	・鬼崎	・和歌山	・呉	・境	・三角	・那覇	
・八戸	・酒田	・芝浦	・三宅島	・衣浦	・淡輪	・広島	・西郷	・大分	・南大東島	

[グラフ] 設定項目の説明

〈グラフの種類（1/2）〉

車両の変化をグラフ表示します。マニュアルに設定すると最大3項目を同時に表示できます。

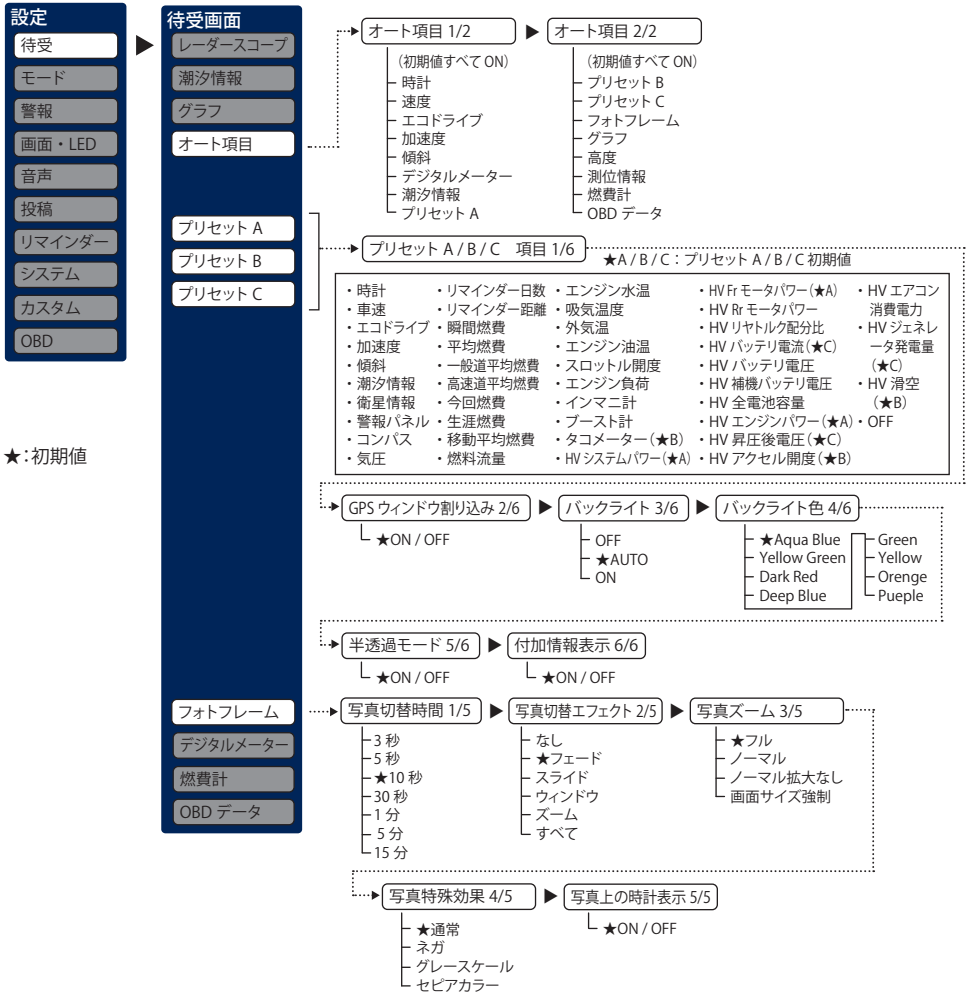
- 速度 ……速度の変化を表示します。
- 高度 ……高度の変化を表示します。
- 気圧 ……気圧の変化を表示します。
- 加速度 ……車両の前後、左右、上下方向の加速度変化を表示します。
- ジャイロ ……「ピッチ」「ロール」「ヨー」の変化を表示します。
- マニュアル ……マニュアルボタンをタッチすると、マニュアル設定が有効になります。最大3項目のグラフが表示でき、それぞれのグラフの更新時間を設定できます。

〈グラフの種類 2/2〉

さまざまなエンジン情報をグラフで表示できます。

- 燃費 ……車両の燃費の変化を表示します。
- 温度 ……各種温度の変化を表示します。
- 回転数 ……エンジン回転数の変化を表示します。
- エンジン1 ……「エンジン負荷」「スロットル開度」の変化を表示します。
- エンジン2 ……「MAF」「INJ」「インマニ圧」の変化を表示します。
- 燃料 ……「残燃料」「燃料レベル」の変化を表示します。
- ハイブリッドパワー ……「HVシステムパワー」「HV Frモータパワー」「HVエンジンパワー」の変化を表示します。

※車両により、表示できない項目があります。



[オート項目] 設定項目の説明

〈オート項目 1/2 , 2/2 〉

待受画面選択で「AUTO」を選択すると、選択した待受画面を順にスライド表示します。

- 初期設定は、すべて「ON」に設定されています。
  ※OBD IIアダプターで接続しないと、「燃費計」、「OBDデータ」は表示されません。

カスタマイズ

[プリセット] 設定項目の説明

〈プリセット A / B / C　項目 1/6〉

待受画面のプリセット A / B / Cに表示する3項目を、プリセットごとに設定できます。また、3項目のうち、任意の位置の項目をOFFにすることもできます。
「カスタム」メニューの「カスタム画像」でプリセット3画面にそれぞれ背景画像を設定できます。
項目選択Aと写真選択Aの組み合わせがプリセットAになります。
プリセットB、Cもそれぞれ項目選択Bと写真選択B、項目選択Cと写真選択Cの組み合わせになります。

・43項目およびOFFから選択します。
　※車両により、表示できない項目は選択できません。
　※背景画像を設定するには、あらかじめ同梱のmicroSDカードに写真データを保存する必要があります。写真データの保存方法は、「フォトフレーム」の項目を参照してください。

〈GPSウィンドウ割り込み 2/6〉

GPSターゲットが接近してきた時に、そのターゲットの情報を画面下にメッセージウィンドウで表示します。OFFにするとGPSターゲットのメッセージウィンドウは表示しません。

〈バックライト 3/6〉

プリセット項目の背景色が、フレックスディマーにより夜間と判定された時や、トンネルなどで周囲が暗くなった時（画面・LEDの設定でフレックスディマーを「照度センサ+GPS」に設定が必要）、およびOBD IIアダプターによる接続時にGPSが受信できなかった場合（トンネル内など）にプリセット項目の背景色が変わります。設定を変更すると、プレビューが表示されます。

〈バックライト色 4/6〉

プリセット項目の背景色を8種類の中から選択できます。設定を変更すると、プレビューが表示されます。

〈半透過モード 5/6〉

ONにすると、プリセット項目の背景が半透明になり、画面の背景が透けて見えるようになります。

〈付加情報表示 6/6〉

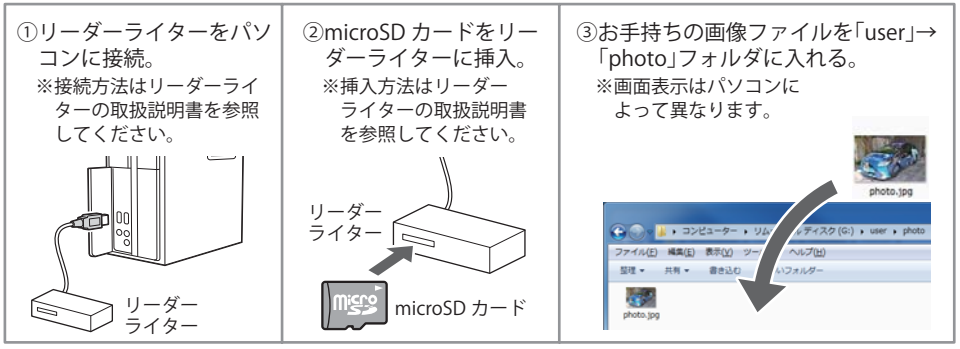
OBD IIアダプターで接続し、車両停止状態が3秒継続すると、設定された項目に付加情報がある場合は、付加情報が表示されます。

付加情報がある項目（付加情報の内容）
・時計
　（月 / 日　曜日）
・車速
　（①平均車速[AVESPD]、②最高速度[MAXSPD]）
・加速度
　（①最大前進加速度[MAXFWD]、②最大左右加速度[MAXL/R]）
・今回燃費
　（最大今回燃費[MAXAVE]）
・移動平均燃費
　（最大移動平均燃費[MAXMOV]）
・燃料流量
　（最大燃料流量[MAXFLW]）
・エンジン水温
　（最高エンジン水温[MAXENG]）
・吸気温度
　（最高吸気温度[MAXITK]）
・外気温
　（最高外気温[MAXAMB]）
・スロットル開度
　（①平均スロットル開度[AVETHR]、②最大スロットル開度[MAXTHR]）
・エンジン負荷
　（①平均エンジン負荷[AVELOD]、②最大エンジン負荷[MAXLOD]）
・インマニ計
　（①最大インマニ圧[MAXINM]）
・ブースト計
　（最大ブースト圧[MAXBST]）
・タコメーター
　（①平均回転数[AVERPM]、②最高回転数[MAXRPM]）

[フォトフレーム] 設定項目の説明

フォトフレームを使用するには、あらかじめ本機に装着されているmicroSDカードの所定のフォルダに、パソコンなどで画像データを保存しておく必要があります。
画面に100%で表示される画像サイズは400×240ピクセルです。
再生される写真の順番は、ほぼSDカードに書き込まれた写真の順になります。写真の削除・追加を繰り返すと再生する順序が入れ替わる場合があります。

＜保存方法＞
①リーダーライターをパソコンに接続する。
②本機に装着されているmicroSDカードをリーダーライターに挿入する。
　※SDカードリーダーライターや、パソコンのSDメモリーカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターを取り付けた後、挿入してください。
③microSDカードの「user」フォルダの中の「photo」フォルダに画像データを保存する。「photo」以下4階層までフォルダ対応可能。
　※画像データ対応形式（拡張子）：JPEG（.jpg）
　　最大画像サイズ：幅または高さ8,000ピクセル
　　最大保存ファイル数：最大100ファイル（microSDカードの容量を超えない範囲）
　　最大ファイル容量：約3MB（1ファイル）
　※注意：本機に装着されていたmicroSDカードには本機の機能に必要なデータが入っています。ファイルの保存時などに、誤ってmicroSDカード内のデータを消去しないようにご注意ください。



〈写真切替時間 1/5〉

microSDカードに保持された写真データの表示を切り替える時間を設定できます。
3秒、5秒、10秒、30秒、1分、5分、15分の中から選択します。初期設定は10秒に設定されています。

〈写真切替エフェクト 2/5〉

写真データの表示を切り替える際の表示方法を選択できます。

・なし　……現在の写真が瞬時に、次の写真に切り替わります。
・フェード　……現在の写真が徐々に消えて、次の写真に切り替わります。
・スライド　……横から次の写真がスライドして、次の写真に切り替わります。
・ウィンドウ　……現在の写真が画面中央に表示範囲が小さくなって、次の写真に切り替わります。
・ズーム　……現在の写真がズームアップするとともに徐々に消えて、次の写真に切り替わります。
・すべて　……「なし」以外のエフェクトを順番に切り替えて写真が切り替わります。

〈写真ズーム 3/5〉

写真データを表示する時の表示サイズを選択できます。

- フル ……写真の縦横比を保ったまま、画面が写真で埋まるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合、写真の上下もしくは左右がカットされます。
- ノーマル ……写真の縦横比を保ったまま、縦もしくは横が画面サイズになるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合は、写真をすべて表示し、余白は黒い帯になります。
- ノーマル拡大なし ……写真データのサイズが画面より小さい場合は、写真の拡大を行わずに、画面に表示し、余白は黒くなります。写真データのサイズが画面より大きい場合は、縦もしくは横が画面サイズになるように縮小します。
- 画面サイズ強制 ……写真データの縦横比が画面サイズと異なる場合でも、強制的に画面サイズに拡大・縮小します。そのため、画面の縦横比に合わせて、写真が縦長や横長になります。

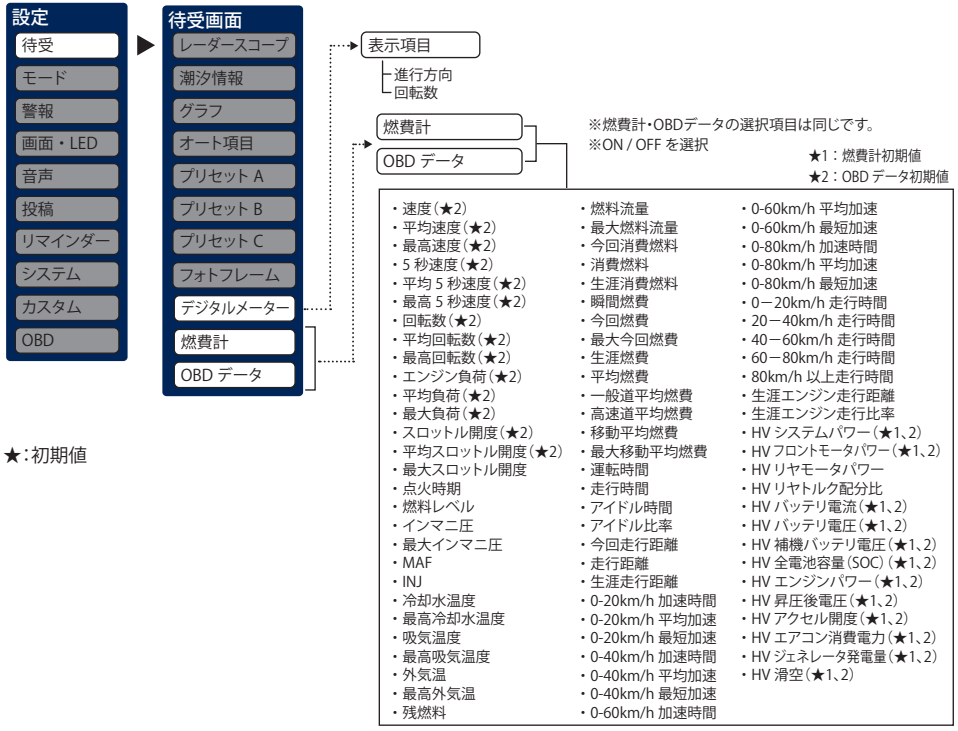
〈写真特殊効果 4/5〉

写真データの表示の見え方を変更できます。

- 通常 ……写真データをそのまま表示します。
- ネガ ……ネガポジ反転して表示します。
- グレースケール ……白黒写真にして表示します。
- セピアカラー ……セピア色にして表示します。

〈写真上の時計表示 5/5〉

フォトフレーム表示の際に、画面右上に時計を表示するかどうかを選択できます。
初期設定は表示に設定されています。



★：初期値

[デジタルメータ] 設定項目の説明

〈表示項目〉

デジタルメータに表示する項目を選択できます。

- 進行方向……車両が進行している方向を表示します。
- 回転数……エンジン回転数を表示します。

[燃費計][OBDデータ] 設定項目の説明

〈燃費計〉〈OBDデータ〉

〈燃費計〉右側に瞬間燃費と今回燃費が表示されます。左側はOBDデータ 82項目の中から選択して、8 項目表示されます。8 項目を超えて選択した場合は、スクロール表示されます。
〈OBDデータ〉左右にOBDデータ 82項目の中から選択した、14項目が表示されます。14項目を超えて選択した場合は、スクロール表示されます。

※車種・年式によっては、表示されない場合があります。あらかじめご了承願います。
※対応車種などの詳細は、弊社ホームページ（http://www.yupiteru.co.jp）をご覧ください。

カスタマイズ

〈燃費計〉〈OBD データ〉項目詳細

速度(km/h)	：現在の速度
平均速度(km/h)	：電源 ON からの平均速度
最高速度(km/h)	：電源 ON からの最高速度
5 秒速度(km/h)	：直近の車両が動き出してから 5 秒後の速度
平均 5 秒速度(km/h)	：車両が動き出してから 5 秒後の速度の平均値
最高 5 秒速度(km/h)	：車両が動き出してから 5 秒後の速度の最大値
回転数(rpm)	：エンジン回転数
平均回転数(rpm)	：電源 ON からの平均エンジン回転数
最高回転数(rpm)	：電源 ON からの最高回転数
エンジン負荷(%)	：現在のエンジン負荷
平均負荷(%)	：電源 ON からの平均エンジン負荷
最大負荷(%)	：電源 ON からの最大エンジン負荷
スロットル開度(%)	：現在のスロットル開度
平均スロットル開度(%)	：電源 ON からの平均スロットル開度
最大スロットル開度(%)	：電源 ON からの最大スロットル開度
点火時期(°)	：エンジン点火プラグの点火時期
燃料レベル(%)	：燃料噴射レベル
インマニ圧(kPa)[注 1]	：インテークマニホールドの圧力
最大インマニ圧(kPa)[注 1]	：インテークマニホールドの最大圧力
MAF(g/s)	：エンジンに吸入される空気量
INJ(ms)	：インジェクタにより燃料が一定時間に噴射される時間
冷却水温度(℃)	：エンジン冷却水の温度
最高冷却水温度(℃)	：エンジン冷却水の最高温度
吸気温度(℃)	：エンジンに吸気される空気の温度
最高吸気温度(℃)	：エンジンに吸気される空気の最高温度
外気温(℃)	：車外の気温
最高外気温(℃)	：車外の最高気温
残燃料(L)[注 2]	：燃料タンクの残り燃料
燃料流量(ml/m)	：現在の燃料流量
最大燃料流量(ml/m)	：電源 ON からの最大燃料流量
今回消費燃料(ml)	：電源 ON からの燃料消費量
消費燃料(ml)	：平均リセット後の燃料消費量
生涯消費燃料(L)	：ご購入またはリセットからの消費燃料
瞬間燃費(km/l)	：現在の燃費
今回燃費(km/l)	：電源 ON からの燃費
最大今回燃費(km/l)	：電源 ON からの最大の燃費
生涯燃費(km/l)	：ご購入またはオールクリアからの燃費
平均燃費(km/l)	：平均の燃費
一般道平均燃費(km/l)	：一般道での平均の燃費
高速道平均燃費(km/l)	：高速道での平均の燃費
移動平均燃費(km/l)	：直近 2km 区間の燃費
最大移動平均燃費(km/l)	：直近 2km 区間の最大燃費

[注 1]この数値は絶対値です。プリセット A/B/C 内のインマニ計、ブースト計は 1 気圧に対しての相対値のため、数値は異なります。
[注 2]走行状態などにより変化するため、目 安表示となります。実際の残燃料は、車両のメータで確認してください。

運転時間(時 : 分 : 秒)	：電源 ON からの時間
走行時間(時 : 分 : 秒)	：電源 ON からの走行していた時間
アイドル時間(時 : 分 : 秒)	：電源 ON からの停車していた時間
アイドル比率(%)	：電源 ON からの運転時間に対する停車時間の比率
今回走行距離(km)	：電源 ON からの走行距離
走行距離(km)	：平均リセット後の走行距離
生涯走行距離(km)	：ご購入またはリセット後の走行距離
0-20km/h 加速時間(秒)	：直近の停車状態～時速 20km/h までの時間
0-20km/h 平均加速(秒)	：停車状態～時速 20km/h までの平均時間
0-20km/h 最短加速(秒)	：停車状態～時速 20km/h までの最短時間
0-40km/h 加速時間(秒)	：直近の停車状態～時速 40km/h までの時間
0-40km/h 平均加速(秒)	：停車状態～時速 40km/h までの平均時間
0-40km/h 最短加速(秒)	：停車状態～時速 40km/h までの最短時間
0-60km/h 加速時間(秒)	：直近の停車状態～時速 60km/h までの時間
0-60km/h 平均加速(秒)	：停車状態～時速 60km/h までの平均時間
0-60km/h 最短加速(秒)	：停車状態～時速 60km/h までの最短時間
0-80km/h 加速時間(秒)	：直近の停車状態～時速 80km/h までの時間
0-80km/h 平均加速(秒)	：停車状態～時速 80km/h までの平均時間
0-80km/h 最短加速(秒)	：停車状態～時速 80km/h までの最短時間
0-20km/h 走行時間(時 : 分 : 秒)	：停車状態～時速 20km/h での走行時間の合計
20-40km/h 走行時間(時 : 分 : 秒)	：時速 20 ～ 40km/h で走行していた時間の合計
40-60km/h 走行時間(時 : 分 : 秒)	：時速 40 ～ 60km/h で走行していた時間の合計
60-80km/h 走行時間(時 : 分 : 秒)	：時速 60 ～ 80km/h で走行していた時間の合計
80km/h 以上走行時間(時 : 分 : 秒)	：時速 80km/h 以上で走行していた時間の合計
生涯エンジン走行距離(km)	：エンジン始動状態で走行した距離
生涯エンジン走行比率(%)	：走行距離におけるエンジンの始動状態と停止状態の比率
エンジン油温(℃)	：エンジンオイルの温度
最高エンジン油温(℃)	：エンジンオイルの最高温度
HV システムパワー(kW)	：エンジン・モーターを含めた出力
HV Fr モーターパワー(kW)	：フロントモーターの出力
HV Rr モーターパワー(kW)	：リヤモーターの出力
HV リヤトルク配分比(%)	：リヤモーターへのトルク配分
HV バッテリ電流(A)	：HV バッテリの充放電の電流値
HV バッテリ電圧(V)	：HV バッテリの電圧値
HV 補機バッテリ電圧(V)	：HV 補機バッテリの電圧値
HV 全電池容量(SOC)	：HV バッテリの充電率
HV エンジンパワー(kW)	：エンジンの出力
HV 昇圧後電圧(V)	：HV バッテリの昇圧された電圧値
HV アクセル開度(%)	：アクセルの踏みこみ量
HV エアコン消費電力(kW)	：エアコンの消費電力
HV ジェネレータ発電量(kW)	：充電用発電機の発電量
HV 滑空	：モーターおよびエンジンで駆動しているときは「＋」、電力を回生している時は「－」で表示します

カスタマイズ

つづく

基本的な使い方(☛24～27ページ)で説明したオールオンモードは、すべての機能を使って警報や各種画面を表示させることができます。
この章では特定の機能をOFFにし、機能のカスタマイズを行う手順をご説明します。

お好みモード選択

本機には、カスタマイズを行うためのプリセットが4種類(「ノーマルモード」、「ミニマムモード」、「スペシャルモード」、「オールオンモード」)と、お好みによりすべての機能を個別に設定できる「マニュアルモード」が用意されています。初期設定は「ノーマルモード」に設定されています。

ノーマルモード	機能のバランスを重視したモードです。
ミニマムモード	最低限の項目だけを ON に設定します。
スペシャルモード	取締りに関する項目を重視した内容に設定されています。
オールオンモード	すべての機能を ON に設定します。
マニュアルモード	すべての機能を個別に ON / OFF が設定できます。

モードの変更方法

画面タッチまたは
リモコンの［●］ボタン

［モード］ボタンタッチまたは
リモコンで選択し［●］ボタンで決定

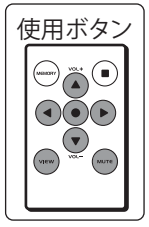
［オールオン］ボタンタッチまたは
リモコンで選択し［●］ボタンで決定

オールオン点灯

［EXIT］ボタンタッチまたは
［VIEW］ボタン

元の画面に戻ります

使用ボタン



※設定モードではリモコンの［MUTE］ボタンはBACKに、
［VIEW］ボタンはEXITに割り当てられています。

●GPSの設定

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
オービス	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	42
直前速度告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	42
制限速度告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	42
カメラ位置告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	42
通過告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	42
制限速度切替告知		ON	ON	ON	ON	ON	42
速度超過告知		ON	ON	ON	ON	ON	42
取締エリア	STOP	レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	42
検問エリア		レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	43
交差点監視ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	43
信号無視抑止システム		OFF	OFF	ON	ON	OFF	43
高速交通警察隊		ON	OFF	ON	ON	ON	43
駐禁監視エリア※		ON	OFF	ON	ON	ON	43
一時停止注意ポイント		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	43
Nシステム	N	OFF	OFF	ON	ON	ON	44
交通監視システム		OFF	OFF	ON	ON	ON	44
警察署		OFF	OFF	ON	ON	OFF	44
交番		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	44
事故多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	44
車上狙い多発エリア※		OFF	OFF	ON	ON	OFF	44
踏切		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	44
急(連続)カーブ※		OFF	OFF	ON	ON	OFF	44
分岐合流ポイント※	Y 人	OFF	OFF	ON	ON	OFF	44
ETCレーン※	ETC	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
SA(サービスエリア)	SA	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
PA(パーキングエリア)	PA	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
ハイウェイオアシス		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
スマートIC	SA PA	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
ガスステーション	SA PA	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
トンネル		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
ハイウェイラジオ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45

※「マップ」画面上に表示されません。

モード

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
県境※		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
道の駅		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
ビューポイントパーキング		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
駐車場		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
消防署		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45
公衆トイレ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	45

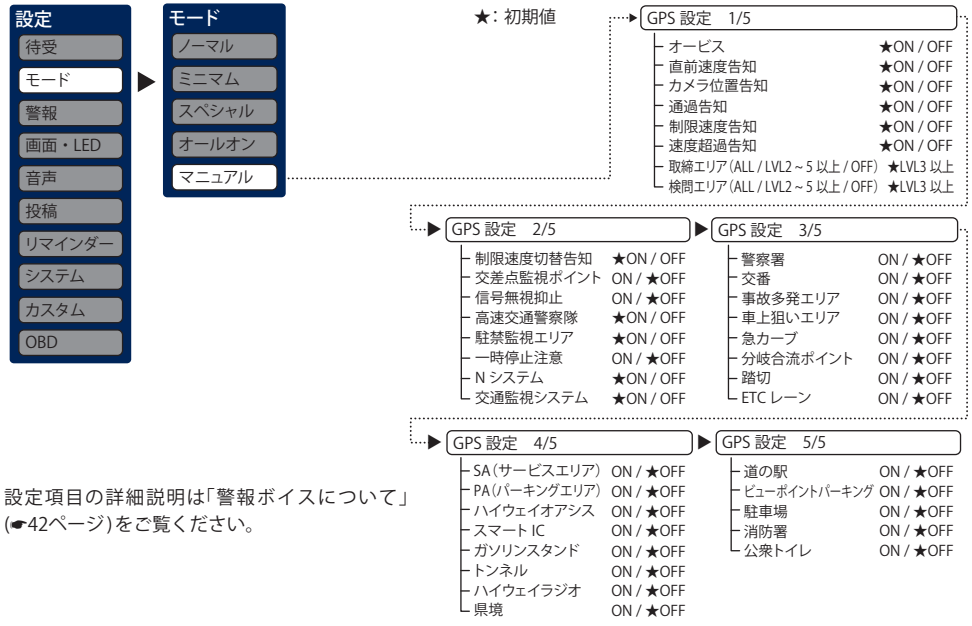
※「マップ」画面上に表示されません。

モード（マニュアルモード）

マニュアルモードでのGPS設定

設定メニューにそって、GPSの各種設定変更ができます。

- 「お好みモード選択機能の設定」でマニュアルモードを選択した場合に設定内容が適応されます。



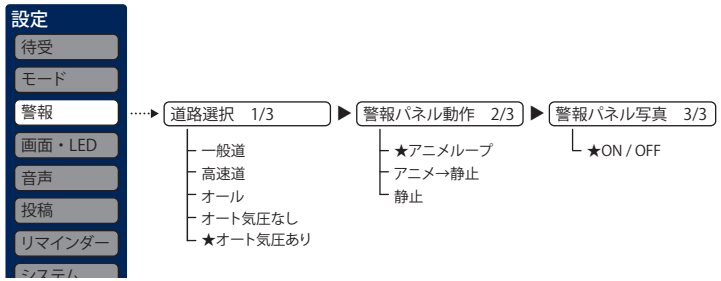
設定項目の詳細説明は「警報ボイスについて」（☛42ページ）をご覧ください。

警報

警報

設定メニューにそって、警報設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

〈道路選択　1/3〉

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「オール」「オート気圧なし」「オート気圧あり」から選択することができます。

- GPS52識別警報のハイウェイオアシスは「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
オート気圧なし オート気圧あり	走行道路（一般道か高速道）をGPSの位置情報と気圧の変化で自動的に識別します。 一般道と識別できたときは一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは高速道のターゲットのみ警報します。 • 一般道と高速道が並行していたり交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道／高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 • GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 • 高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に識別されないことがあります。 • 渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に識別されません。

〈警報パネル動作　2/3〉

警報時に表示される警報パネルの動作を設定できます。

- アニメループ　……警報パネルのアニメーションを警報終了まで繰り返します。
- アニメ→静止　……警報パネルのアニメーションを行った後は、警報パネルの静止画を表示します。
- 静止　……警報パネルのアニメーションを行わず、警報パネルの静止画を表示します。

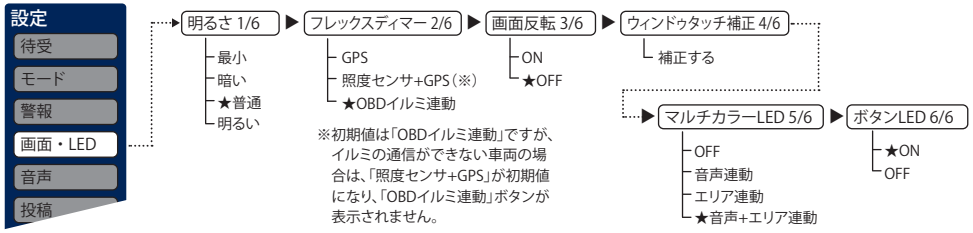
〈警報パネル写真　3/3〉

警報時に表示される警報パネルを表示した後に、「実写警報　REAL PHOTO」の表示を行うかの設定ができます。「ON」に設定すると、警報パネルを表示した後に実写警報パネルに切り替わります。「OFF」に設定すると、警報パネルを警報終了まで表示し、実写警報パネルに切り替わりません。

画面・LED設定

設定メニューにそって、画面・LEDの各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

〈明るさ　1/6〉

画面表示の明るさを「最小」「暗い」「ふつう」「明るい」の4段階で切り替えることができます。

〈フレックスディマー　2/6〉

画面明るさの「昼照度」「夜照度」を切り替えるために「GPSによる時間・位置」、「周囲の明るさ［照度センサ］とGPSによる時間・位置」「車両のイルミと連動」で切り替えるかを選択します。初めて取り付けた場合などに、「OBDイルミ連動」ボタンが表示されませんが、イルミ信号を受信するとボタンが表示されます。

※取付位置によっては、設定を「照度センサ＋GPS」にした場合にフレックスディマーが常時作動することがあります。その場合は、取付位置を変更するか、設定を「OBDイルミ連動」（イルミ通信ができる車両）、または「GPS」にしてご使用ください。

〈画面反転　3/6〉

「ON」に設定すると、画面表示の上下を反転することができます。

〈ウインドウタッチ補正　4/6〉

画面にタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルを補正してください。

1. ［タッチパネル補正］にタッチすると「ウインドウタッチ補正」の画面が表示されます。画面に表示される［＋］に爪先などでタッチしてください。
2. ［＋］位置が移動して表示されますので、それぞれの［＋］位置をタッチしてください。
3. 補正が完了すると「ウインドウタッチ補正終了」が表示され、［OK］をタッチすると設定画面に戻ります。

〈マルチカラーLED　5/6〉

警報の種類によりLEDの色、明るさで警報をお知らせします。

OFF	警報時に一切点灯しません。
音声連動	警報の種類によって決まった色のLEDが点灯し、音の大きさに応じて明るさが変化します。
エリア連動	警報するターゲットからの距離、状況によって、各警報色のLEDを点灯します。優先度の高い警告が優先されます。ターゲットとの距離により点滅し、接近するにつれて点滅が速くなります。
音声+エリア連動	音声連動の光り方が優先され、音声連動の警告条件が成立しない場合は、エリア連動で光ります。音声連動、エリア連動両方の警告条件が成立しなかった場合は点灯しません。

〈ボタンLED　6/6〉

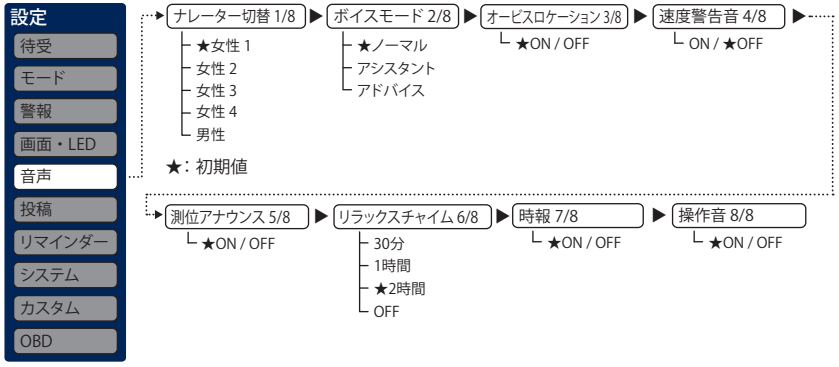
本機ボタンのLEDの「ON」「OFF」を設定できます。

つづく

音声設定

設定メニューにそって、音声の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈ナレーター切替　1/8〉

警告時やお知らせ時の口調を5種類から選べます。お好みに応じて選択してください。

女性 1～4 男性	お好みに応じて選択してください。

〈ボイスモード　2/8〉

ボイスモードを切り替えると本機のお知らせ内容を切り替えることができます。

ノーマル	従来のレーダー探知機と同様の警報を行います。
アシスタント	ノーマルに加え、「あいさつ」「日没告知」「リマインダー告知」「オービスカウントダウン（残り距離 400mから）」を追加します。
アドバイス	アシスタントに加え、「オービスカウントダウン（残り距離 900mから）」「その他」を追加します。

※追加ボイスについて
- 日没告知：GPSによって計算された日没時間になるとお知らせします。
- リマインダー告知：リマインダーを設定し、設定に到達したときに、画面とともに音声でもお知らせします。
- オービスカウントダウン：オービスに接近したときに、100mごとに残り距離をお知らせします。カウントダウン中に他の警報が発生した場合は、警報が優先されカウントダウンはスキップされます。
- あいさつ：電源をONにし、GPSを測位したときに、時間や日付によりあいさつします。
- その他：安全やエコに関するお知らせをします。
  「照度低下告知（周辺が暗くなったとき）」
  「エコドライブ告知（エコドライブのポイントが満点になったときや減点になったとき）」

〈オービスロケーション　3/8〉

オービスの手前500mで目標物（交差点・バス停・陸橋・高速のキロポストなど）と、オービスの種類などのアナウンスをより安全でわかりやすく行います。

〈速度警告音　4/8〉

時速110km/hを超えると電子音で速度オーバーを警告します。GPSが非測位の時は警告できません。
OBD IIアダプターで接続した場合はGPSが非測位の時でも警告を行います

〈測位アナウンス　5/8〉

「測位アナウンス」のON/OFF が選択できます。ビルの谷間などGPSの電波の受信状態が良くない場合、『GPSを受信できません』『GPSを受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。電源をONにしてから、しばらくGPSを受信できない場合『GPSをサーチ中です』とお知らせします。

〈リラックスチャイム　6/8〉

安全運転をしていただくために、休憩を促す機能です。電源ON後、設定時間が経過するたびに『長時間運転しています　休憩しませんか？』とお知らせします。

〈時報　7/8〉

「ON」に設定すると、毎時、正時に時刻をお知らせします。「午前（午後）○○時です」。

〈操作音　8/8〉

「ON」に設定すると、ボタン操作時の確認音が出ます。

投稿

つづく

投稿設定

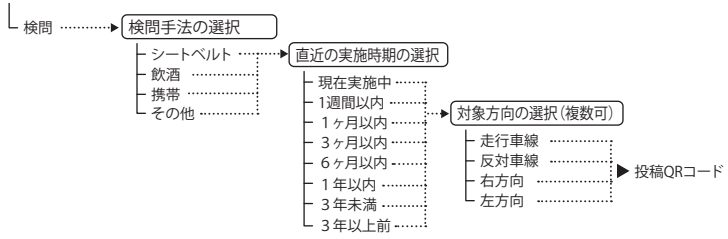
投稿ピンメニューにそって、投稿のためのQRコードを表示できます。

投稿ピンメニュー

設定－投稿ピンメニューから投稿するピンを選択します。最大4ヵ所のピンが登録でき、それぞれ個別にピンを削除できます。登録されたピンのボタンが有効になります。

つづく

続き



〈投稿ピンメニュー〉

登録されているピンのボタンが有効になっているので、投稿するピンのボタンをタッチします。
設定された日時、住所、緯度経度、方位が表示されます。
「このピンを登録投稿」ボタンをタッチすると、投稿情報の編集画面に移動します。
「このピンを削除投稿」ボタンは、以前取締り機があったが撤去された場合などに使用します。

〈ターゲット種別の選択〉

投稿するターゲットの種類を選び、ボタンをタッチします。

オービス	道路脇や道路上にカメラが固定・設置されている自動速度違反取締装置。
Nシステム	道路上に設置されている「自動車ナンバー自動読取装置」を指します。
取締	人が道路脇などに測定装置を設置して行う取締りや、車両に測定装置を積載しての取締り、車両による追走、現場で人による一時停止違反や交差点での信号無視などの取締り。
検問	すべての通行車両を停止させての検問や、特定の車両を停止させる検問など。

〈オービス種別の選択〉

オービスの種類を選択します。

レーダー	車両に向けてレーダー波を発射し、その反射波の周波数変化で速度を算出します。
ループコイル	道路の中にループコイルが埋められていてその上を車両が通過する時間から速度を測定します。
Hシステム	車両に向けてレーダー波を発射し、その反射波の周波数変化で速度を算出します。レーダー波を発信する四角いアンテナが車線上に設置されています。
LHシステム	道路の中にループコイルが埋められていてその上を車両が通過する時間から速度を測定します。測定装置付近にパトランプが設置されています。
その他	上記に当てはまらない、またはよく分からない場合

〈対象方向の選択（複数可）〉

投稿するターゲットがどの方向に設置されていたかを選択します。

走行車線	自車の進行方向に向かって設置されています。
反対車線	自車の進行方向と反対方向（反対車線）に設置されています。
右方向	自車に対して右方向の道路に設置されています。
左方向	自車に対して左方向の道路に設置されています。

〈取締種別の選択〉

取締りの種類を選択します。

ネズミ捕り	歩道や道路脇などに測定装置を設置し、走行する車両に向けてレーダー波を発射し速度を測定する取締り。道路脇にパトカーを停車し、測定する場合もあります。
移動オービス	ワンボックス車などの車両に設置された測定装置により写真を撮影する取締り。
追尾	車両により、走行中の自車を追尾しての取締り。
一時停止	一時停止違反の取締り。
交差点	信号無視などの取締り。
その他	上記に当てはまらない場合。

＜ネズミ捕り、移動オービス手法の選択＞
・レーダー：レーダー波を用いた取締り
・ステルス：計測する瞬間だけ電波を発射する取締り
・光電管：道路の一定間隔に測定装置を設置し、通過時間により速度を算出する取締り
・その他：上記以外の手法による取締り

＜追尾手法の選択＞
追尾が行われた手法を「パトカー」「覆面（パトカー）」「白バイ」「その他」から選択します。

〈直近の実施時期の選択〉

取締りが行われていた時期を選択します。「現在実施中」「1週間以内」「1ヶ月以内」「3ヶ月以内」「6ヶ月以内」「1年以内」「3年未満」「3年以上前」から選択します。

〈検問手法の選択〉

検問の種類を選択します。

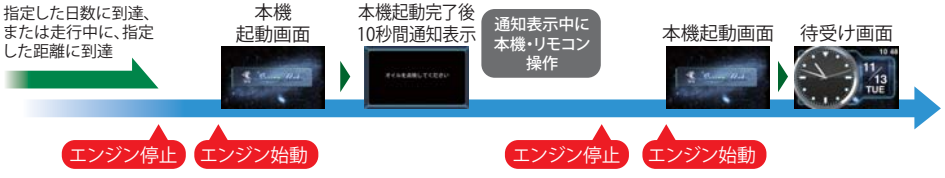
シートベルト	シートベルト検問。
飲酒	飲酒運転検問。
携帯	携帯電話検問。
その他	上記以外の検問。

カスタマイズ

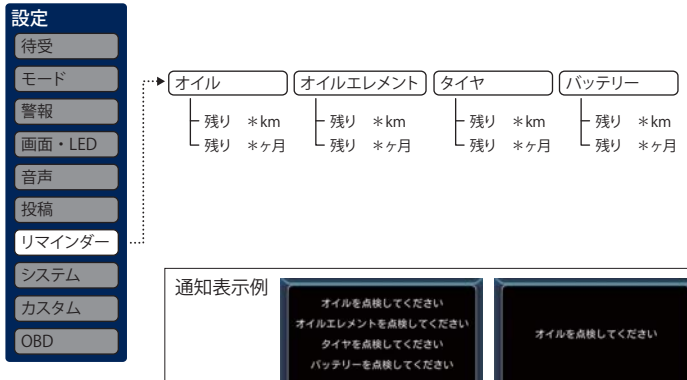
リマインダー設定

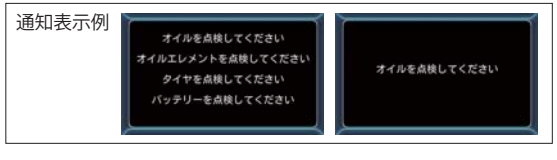
設定メニューにそって、リマインダー設定の各種設定変更ができます。各項目について日数および、距離で通知をおこないます。
通知は指定した日数、または距離到達後のエンジン始動時（本機起動後）に約10秒間、最大3回通知されます。通知が表示されている時に本機またはリモコンの操作を行うと通知が消え、次回起動時に通知が表示されなくなります。
「オイル」「オイルエレメント」の項目は、エンジンが始動した状態で走行した距離によってリマインダー距離が計算されます。

●**通知確認操作**…通知表示中に本機またはリモコンの操作をすると、3回通知前でも次回から表示されません。



設定メニュー





リマインダー画面

距離設定画面（オイル）

日数設定画面（オイル）

〈オイル〉〈オイルエレメント〉〈タイヤ〉〈バッテリー〉

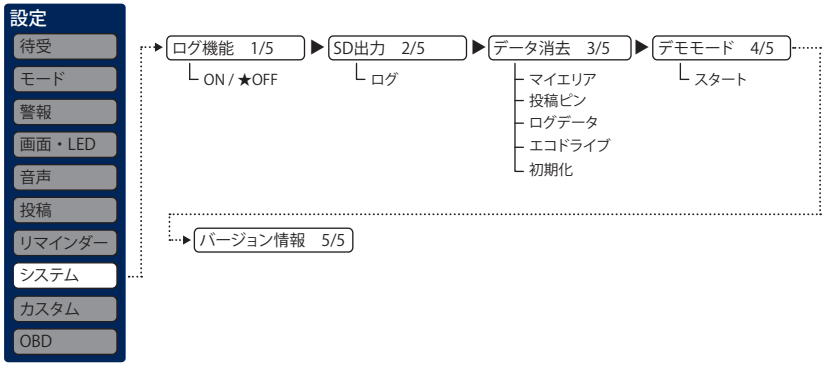
各項目について、設定した日数および、距離による通知が設定できます。
「0 km」「0ヶ月」に設定するとOFFになります。

- 初期設定は「OFF」に設定されています。
- 設定単位は、距離は1,000km単位、日数は1ヶ月単位になります。
- システム設定の「データ消去」→「初期化」を行うと設定した日数、距離もクリアされ、OFFになります。
- 日数、距離を再設定した場合は、再設定した時点で通知前（通知中）の残り日数、残り距離はリセットされ、再設定後の日数、距離での通知になります。

システム設定

設定メニューにそって、システム設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈ログ機能 1/5〉

「ON」に設定すると、約21時間分の走行データを記録することができます。（☛78ページ）
※測位状況および走行の状況により異なります。

〈SD出力 2/5〉

ログ機能で記録した走行データを同梱品（レーダー探知機に装着済み）のmicroSDカードにコピーします。

- スタートを選択するとコピーを開始します。

〈データ消去 3/5〉

「マイエリア」「投稿ピン」「ログデータ」「エコドライブ」のデータを消去・クリアすることができます。また、「初期化」すると、すべての設定項目をお買い上げ時の状態にリセットします。

- 消去したい項目（マイエリア、投稿ピン、ログデータ、エコドライブ）を選び、「はい」を選択するとデータが消去・クリアされます。
- いったん消去・クリア・初期化すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈デモモード 4/5〉

レーダー受信やGPS警報などの音声や画面表示を実演できます。

- スタートを選択するとデモモードが始まります。
- デモモード中にリモコン操作するとデモモードは終了します。
- 本機がOBD IIアダプター（☛18ページ）で接続されていない場合でも、OBD II関連の待受画面が表示されます。

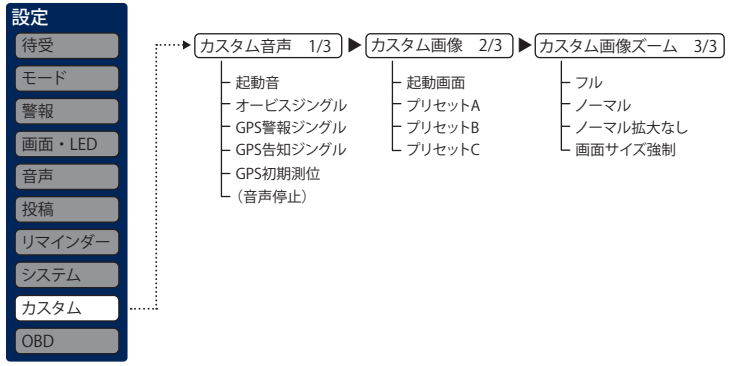
〈バージョン情報 5/5〉

収録データの「オービスデータ」－「実写データ」－「公開取締り情報」公開日（※公開取締り情報が収録されていない場合は空白になります）－「地図データ」－「プログラム」（ソフトウェアのバージョン）が表示されます。

カスタム設定

設定メニューにそって、カスタム設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー

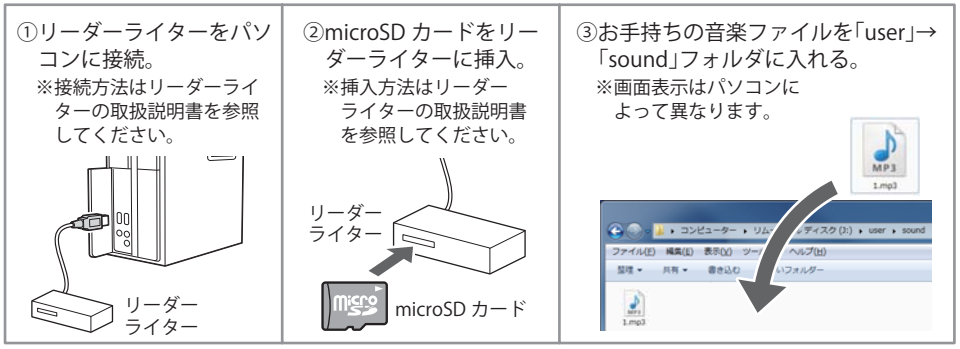


〈カスタム音声　1/3〉

起動時や各警報時などに流れる音をお好みの音楽などに変えることができます。再生中に音を停止するときは「MUTE」をタッチします。カスタム音声のON/OFF（緑ランプの点灯/消灯）を選択し、通常の音に戻せます。
「sound」フォルダの中に以下のファイル名で保存すると、それぞれの音として使用できます。
※再生できないファイルの場合は、ファイルが存在していても通常音がなります。その場合は違うファイルでお試しください。
※保存するファイルは下記のファイル名、拡張子のルールに従ってください。下記以外のファイル名、拡張子では対応しません。ファイル名、拡張子はすべて半角文字にしてください。全角文字では再生できません。
　例（起動音）：　1.mp3（「1」がファイル名、「.mp3」が拡張子になります）

●保存ファイル名
・起動音：1.mp3（再生時間上限なし）
・オービスジングル：2.mp3（再生時間上限15秒）
・GPS警報ジングル：3.mp3（再生時間上限15秒）
・GPS告知ジングル：4.mp3（再生時間上限15秒）
・GPS初期測位：6.mp3（再生時間上限15秒）

※ステレオのファイルでもモノラルで再生されます。
※ファイルが存在するときはカスタム音声ON（緑ランプの点灯）になります。通常の音に戻すときは、緑ランプを消灯させてください。また、ON/OFF時にそれぞれの音がテスト再生されます。テスト再生を中止するときは「音声停止」をタッチします。
※起動音で設定した音楽ファイルは、起動時に曲の最後まで再生した後、通常のレーダー探知機の音声が始まります。オービス警報など緊急なものは割り込んで警報します。割り込み警報があった時点で起動音の再生は停止します。



〈カスタム画像　2/3〉

「起動画面」「プリセット A / B / C」の背景画面が選択できます。画像ファイルの保存方法は「フォトフレーム」設定項目の説明をご覧ください。(☛55ページ)
SDカードに保存した画像ファイルを削除したり、入れ替えたりした場合は、背景に設定されている画像が変更されることがあります。その場合は、再度画像を選択してください。
※あらかじめ同梱のmicroSDカードに画像データを保存する必要があります。

〈カスタム画像ズーム　3/3〉

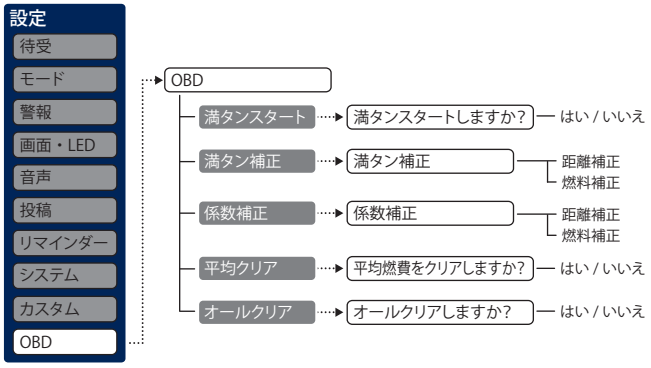
〈カスタム画像〉で背景にする画像を表示する時の表示サイズを選択できます。

・フル ……写真の縦横比を保ったまま、画面が写真で埋まるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合、写真の上下もしくは左右がカットされます。
・ノーマル ……写真の縦横比を保ったまま、縦もしくは横が画面サイズになるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合は、写真をすべて表示し、余白は黒い帯になります。
・ノーマル拡大なし ……写真データのサイズが画面より小さい場合は、写真の拡大を行わずに、画面に表示し、余白は黒くなります。写真データのサイズが画面より大きい場合は、縦もしくは横が画面サイズになるように拡大・縮小します。
・画面サイズ強制 ……写真データの縦横比が画面サイズと異なる場合でも、強制的に画面サイズに拡大・縮小します。そのため、画面の縦横比に合わせて、写真が縦長や横長になります。

OBD設定

設定メニューにそって、OBD設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

〈OBD〉

ご購入状態のままでは走行距離/給油量で計算した燃費(実燃費)と本機が表示する燃費に誤差が発生しています。「満タンスタート」「満タン補正」、「係数補正」を行うことで、平均燃費数値の精度を高めることができます。また、「平均クリア」を行うと、画面内の平均燃費の数値をリセットし、「オールクリア」を行うと、本機内のOBD IIアダプターから受け取った車両に関連する数値をリセットします。

燃費計

OBDデータ

「満タンスタート」「満タン補正」
実走行による走行距離・給油量により燃費数値の精度を高めます。この手順で取得される補正係数は本機に自動登録されます。一度行えば、給油時に同じ手順を繰り返す必要はありません。

満タンスタート

満タン給油してください。 ※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。

つづく

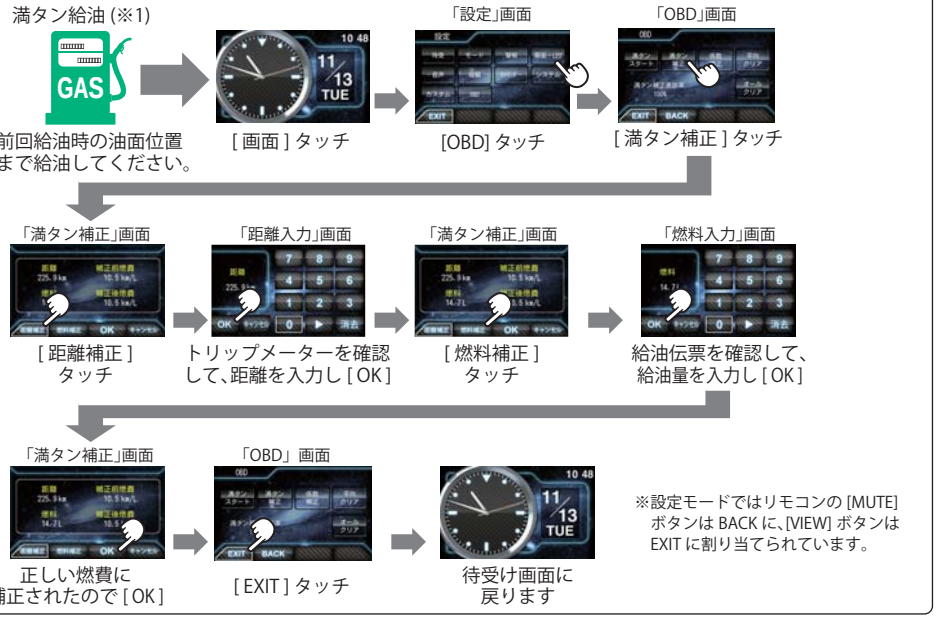
続き

(※1)：燃料タンクの構造により給油停止後に油面が低下します。燃料の油面低下が止まった位置を覚えておいてください。(車両によっては下がり方が遅く、また低下が大きい場合があります。)

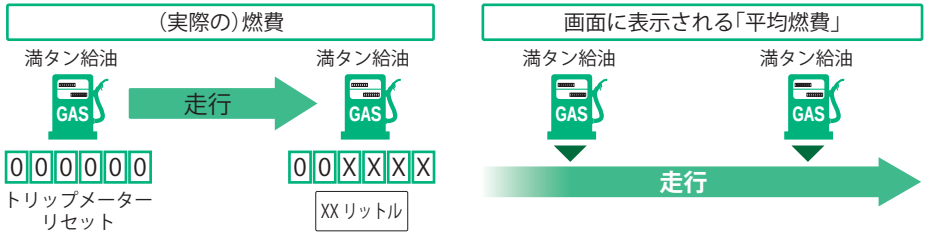
●200km～300km程度、無給油で走行してください。この間、適当な間隔で「OBD」画面をご確認いただき、満タン補正進捗率が100%になり「満タン補正」アイコンが点灯するまで走行してください。(点灯したまま長く走れば、それだけ補正精度が向上します。)

満タン補正

満タン補正進捗率が 100%になり、「満タン補正」アイコンが点灯したら、再度満タン給油してください。



●実際の燃料給油量と走行距離から計算した（実際の）燃費と画面の「平均燃費」は、計算を行う方法が異なりますので、必ず一致するというものではありません。



「係数補正」

係数補正は、燃費計算を行う上での本機内の係数となります。この画面に表示される「距離係数」と「燃料係数」をメモしておくことにより、「オールクリア」をした後でもこれまでの燃費計算に戻すことができます。
また、すでにOBD IIアダプター対応の弊社製品をお使いの場合、違う機種に買い替えた場合など係数補正を行うことにより「満タンスタート・満タン補正」が不要になります。
※あらかじめ「満タンスタート・満タン補正」を行って正確な補正係数を取得している場合に限ります。
※他社製品に表示されていた、雑誌等に掲載されていた、ネットに掲載されていたなどの数値を入力した場合、正常な表示・演算がされないことがあります。

＜係数補正手順＞
1.「係数補正」を選択します。
2.「距離係数」と「燃料係数」の数値を入力します。
3.「OK」を選択すると補正が完了し、画面が元に戻ります。

「平均クリア」

平均クリアは、画面内の「平均燃費」の項目をリセットすることができます。
「満タン補正」の直後に行うと、これまでの平均燃費がクリアされることによって、新たに計算を開始させることができます。（平均クリアを行っても補正係数はクリアされません。）

「オールクリア」

オールクリアは、OBD IIアダプターから受け取った車両に関連する本機内の数値をリセットします。（車両側OBD IIに影響はありません。）
オールクリアを行うと、燃費の補正係数もクリアされるので、「満タンスタート・満タン補正」または「係数補正」を行う必要があります。行わないと正確な燃費が表示されません。そのため、オールクリアを行う前に、係数補正の画面で距離係数と燃料係数を確認し、メモしておくことをおすすめします。
※オールクリアを行い、初期値となった数値を元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

ity. MAPサービス

つづく

今すぐ地図表示サービス（無料）

本機に表示させたQRコードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

●今すぐ地図表示サービスの流れ

① 本機の[MEMO]ボタン、またはリモコンの[MEMORY]ボタンを押し、「ity.MAP」を選択、またはリモコンの[■]ボタンを押しQRコードを表示させる。
② バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。
↓
携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス（無料）

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
http://www.yupiteru-itymap.com/
② 本機、[MEMO]ボタン、またはリモコンの[MEMORY]ボタンを押し、「ity.MAP」を選択、またはリモコンの[■]ボタンを押して緯度（N）・経度（E）を表示させる。
③ 携帯電話に緯度（N）・経度（E）を入力する。
↓
携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

●PC専用サイト
http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

詳しくは、弊社ホームページ「ity. MAPサービス」（http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html）をご覧ください。

ログ機能［特許出願中］

ログ機能をONに設定すると、走行データ（約21時間分）を本機に記録します。
記録したデータは、同梱品（本機に装着済み）のmicroSDカードにコピーし、パソコンで走行軌跡を確認することができます。

パソコンで走行軌跡を確認するには以下の環境や条件が必要になります。

※下記以外のパソコン環境や地図ソフト、市販のデータロガーでの動作確認は行っておりません。
※走行軌跡はパソコン上の地図や地形とずれることがあります。
※測位状況および走行の状況によりログ記録時間は異なります。

● 下記の条件を満たしたインターネットに接続可能なパソコン。

- OS
  - Microsoft Windows 7（32bit版/64bit版）、Vista（32bit版/64bit版）、XP（32bit版）※64bit版は未対応、2000。
- .NET Framework2.0以上がインストールされていること。.NET Framework2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページよりダウンロードしてください。

● ご用意いただくもの。

- microSDカードリーダー（2GB対応のもの）
- SDカードリーダーやパソコンのSDカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。
- GoogleよりGoogle Earthをダウンロードしてください。
- 弊社ホームページ（http://www.yupiteru.co.jp）をご参照の上、オリジナルログデータ変換ソフト（YP_LogData-Convert.exe）をダウンロードしてください。

1. ログ機能をONにする

ログ機能をONに設定（☛71ページ）すると走行データが記録されます。

- 非測位時、時速10km未満の場合は記録されません。
- 走行データは、レーダー画面の左上にパーセント表示されます。（レーダースコープ「マップ」画面以外の待受画面では表示されません）

- 記録容量が100%になった場合は、自動的にログ機能をOFFにし、100%の表示を残します。
- 記録容量が100%になっている場合は、ログ機能をONにすることはできません。
- ログ機能ON中は常に走行データを記録します。
  日時別の保存や管理は行っておりません。
- 記録容量が100%になり、ログ機能がOFFになっても、データ消去（☛71ページ）を行うまで、100%の表示は残ります。
- 走行記録を消去する場合は、データ消去（☛71ページ）を行ってください。また必要に応じ、事前に下記の手順でmicroSDカードにコピーを行ってください。

2. 走行データをmicroSDカードにコピーする

本機またはリモコンで操作を行ってください。

① 画面をタッチし、「設定モード」にする。
②「システム」のボタンをタッチします。
③「▶」をタッチし、「SD出力」画面にします。
④「ログ」ボタンをタッチします。

＜コピー中の画面＞

- microSDカードへコピーを行ったあとも、走行データを記憶しています。走行データを消去する場合は、「データ消去」を行ってください。（☛71ページ）

3. パソコンで走行軌跡を確認する

① 走行データをコピーしたmicroSDカードをパソコンに接続する。
② YP_LogDataConvert.exe(ユピテル ログデータコンバート）を起動する。
パソコン画面上の「開く」ボタンをクリックし、microSDカードの走行データ（＊.Log）を選択する。
③「変換」ボタンをクリックし、お好みのファイル名と保存先を指定し、保存する。
④ 保存したファイルを開くと、Google Earthの画面上に走行軌跡が表示されます。

※ 走行軌跡はパソコン上の地図や地形と必ずしも一致しません。ずれて表示されることがありますのでご了承ください。

- 走行軌跡の確認後は、microSDカードを本機に装着してご使用ください。（☛23ページ）
- 必要に応じ、microSDカード内にコピーした走行データ（＊.Log）を削除する場合は、他のデータを削除しないようにご注意ください。

オービス・取締り系＆コンテンツデータ更新

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機の オービス・取締り系＆コンテンツデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。
https://ity.yupiteru.co.jp/

パソコンでのダウンロード、microSDカードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。

ity.クラブ/ POWERED BY Yupiteru
https://ity.yupiteru.co.jp/

電話でのお問い合わせは下記フリーコールにお願いします。

◆ユピテル ity.クラブ 窓口
受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）
フリーコール 0120-998-036

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社ご相談窓口にご相談ください。

故障かな？

電源が ON にならない

●電源スイッチが ON になっていますか。	☛12
●OBD II アダプターが外れていませんか。	—
●OBD II アダプター内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の新しいヒューズと交換してください。	☛20
●同梱品の microSD カードを装着していますか、または抜けかけていませんか。本機は同梱品の microSD カードが入っていないと起動しません。	☛23
●初めて OBD II アダプターを車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。	☛25
●OBD II アダプターのディップスイッチ 1 が OFF になっていませんか。OFF になっていると本機が起動しない、または起動してもすぐに電源が OFF になります。	☛19

電源が OFF にならない

●イグニッションの OFF から本機の電源が OFF になるまでに数秒から数十秒かかります。本機の電源スイッチで電源を OFF にしないで、お待ちください。	☛25

OBD II 接続中に突然電源が OFF になった

●OBD II アダプターのコネクターが外れていないか確認してください。車両の振動等によってコネクターが緩むことがあります。	☛20

何も表示しない

●「マナーモード」になっていませんか。リモコンの [▲] ボタンを押して解除してください。	☛26
●待受画面の設定が「OFF」ではありませんか。[VIEW] ボタンを押して待受画面を変更してください。	☛29

画面が常に暗い

●フレックスディマーの設定で「照度センサ＋GPS」に設定すると、設置場所によっては常にフレックスディマーが作動する場合があります。その場合は、取付場所を変更するか設定を「OBD イルミ連動」（イルミ通信ができる車両）、または「GPS」にしてご使用ください。	—

音が出ない

●音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。	☛26

リモコンで操作できない

●リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池 [CR2016] と交換してください。	☛22
●リモコンの赤外線がさえぎられていませんか。	—
●本機の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなる場合があります。	—

警報がおかしい？

GPS 警報しない

●GPS 測位していましたか。	☛9
●新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。	—

一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

●「道路選択」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。	☛63
●一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道 / 高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。	—
●ハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。	—

その他

地図にズレがでる

●GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。	—
●マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。	—

画面に%（パーセント）表示がある

●ログ機能を「ON」にすると、走行データの記録状態をパーセント表示（0%～ 100%）します。	☛78

速度表示が車両の速度計と異なる

●車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。 ※OBDII接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。 ※補正機能はありません。	—

OBD II 接続時に表示される待受画面の一部が表示されない

●車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。（車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。）	☛33

OBD II 接続時にスロットル開度が、アイドリング中でも 0%にならない

●車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。	☛35

OBD II 接続時に待受画面の項目の内容が、車両のメーターと異なる

●車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。	—

仕様

電源電圧　：DC 12 V（マイナスアース車専用）
消費電流　：待機時：240mA 以下
　　最大：400mA 以下
受信方式　：［GPS 部］
　　26チャンネル/パラレル受信方式
測位更新時間：最短 1秒
表示部　　：液晶ディスプレイ ワイド4.3インチ
受信周波数　：［GPS 部］1.6GHz 帯
動作温度範囲：－20℃～＋85℃

外形寸法　：［本機］
　　123（W）×74（H）×21（D）mm
　　［リモコン］
　　34（W）×56（H）×5（D）mm
　　（突起部除く）
重量　　：［本機］約137g（microSDカード含む）
　　［リモコン］約10g（電池含む）

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTMや Ⓡ などの記号を記載しない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

同梱品・別売品の追加購入について

・同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに
「ＸＸ（**機種名**）用 ○○（**必要な部品**）」
で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。

・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。
詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
https://spareparts.yupiteru.co.jp/

地図データベースについて

つづく

背景地図（Top,Middle,Base）

・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用する。
（測量法第 44 条に基づく成果使用承認 ＜ 07-125P ＞）[2012 年 3 月発行データ使用]
・©2012（財団法人）日本デジタル道路地図協会
・©2012 INCREMENT P CORP.

詳細背景地図（City）

・この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の 2500 分の 1 国土基本図を使用しました。（承認番号）小田原市指令第 52 号　平成 10 年 4 月 2 日承認
・この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 の都市計画基本図を使用しました。（測量法第 44 条に基づく成果使用承認　平成 12 年度 知都発第 170 号）
・この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の 2500 分の 1 都市計画図を使用しました。（平成 12 年　養建第 1902 号）
・この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の 2500 分の 1 全図を使用し、調製しました。（承認番号）平 10．近公．第 34 号
・この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の 5,000 分の 1 の地形図を使用し調製したものです。（承認番号 15 大木建第 734 号）
・この地図は、堀金村長の承認を得て 1/2,500 の都市計画図を参照して作成したものです。（承認番号 16 堀第 5417 号）
・この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図 1/2,500 使用し、調製したものである。（承認番号　東開第 111 号　平成 18 年 2 月 28 日承認）
・この地図は、伊香保町長の承認を得て、平成 7 年度作成の 10,000 分の 1 の白図を使用し、調製したものです。（承認番号 伊建農発 229 号 平成 17 年 7 月 14 日承認）
・この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺 1/2500 地形図を使用して作成したものである。（承認番号 :18 東デ共 041 号）
・この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 の地形図を使用して作成したものである。（承認番号）18 都市基交第 478 号
・この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画（1/2,500）を使用し調製したものです。（承認番号 平成 17 年 津山市使用承認第 5 号）
・この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。（承認番号）指令宇都第 13 号　平成 18 年 5 月 15 日承認
・この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。（承認番号）指令宇都第 14 号　平成 18 年 5 月 31 日承認
・この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。（承認番号）周防建設第 56 号　平成 18 年 5 月 12 日承認
・この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図 1/10,000 及び東かがわ市都市計画図 1/2,500 を使用して調製したものである。（承認番号平成 18 年 5 月 2 日 18 建第 107 号）
・この測量の成果は、東温市長の承認により、平成 17 年 3 月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。（承認番号 H18 東温都第 174 号）
・この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。（承認番号 林振第 350 号 平成 18 年 9 月 19 日承認）
・この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。（承認番号 林振第 611 号 平成 19 年 2 月 28 日承認）
・この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑 -1258
・この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第 18-10 号
・この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調製したものである。（長都政第 477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認）
・この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成 19 年 3 月 1 日 森整第 1561 号
・この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。（承認番号 18 森政第 5-5 号）
・この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。（承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号）
・この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。（承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号）
・この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。（広島県使用承認林振第 115 号 平成 19 年 2 月 15 日承認）
・この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。（承認番号 林振第 484 号 平成 19 年 1 月 30 日承認）
・この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。（承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認）
・この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図（1/5,000）を使用し調製したものである。承認番号 18 林第 492 号（平成 18 年 10 月 6 日）
・この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。（承認番号 森整第 993 号・平成 19 年 2 月 14 日）
・この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。（承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日）

地図データベースについて

・この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである（承認番号林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日）
・この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである（承認番号林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日）
・この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。（承認番号 使 18-1 号 平成 18 年 12 月 8 日）
・この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。（承認番号 使 18-3 号 平成 19 年 3 月 8 日）
・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。（承認番号 平 18 林振第 360 号）
・この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の 1/5,000 全図を使用し、調製したものである。（承認番号）平成 18 年 5 月 26 日知耕第 590 号
・この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の 5 千分の 1 森林基本図を使用しました。（測量法第 44 条第 3 項の規定に基づく成果使用承認　平成 19 年 8 月 8 日付、承認番号 林政 19-482 号、茨城県林政課長）
・この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。（承認番号 平成 18 年 11 月 30 日 指令水緑 -947）
・この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の 10000 分の 1 の全図を使用し、作成したものである。（承認番号 笛まち第 12-25 号 平成 19 年 12 月 13 日承認）
・この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ（18 国地部公発第 334 号）を使用したものである。（承認番号 情企第 590 号 平成 20 年 3 月 24 日承認）
・この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。（承認番号 平成 19 年 2 月 14 日付け 18 高森推第 568 号）
・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。（承認番号 平 19 林振第 404 号）
・この地図データの一部は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成 19 年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。（承認番号）平 21 樽港事第 33 号
・この地図は、森林計画室長の承認を得て静岡県作成の 5000 分の 1 の森林基本図を複製したものである。（承認番号）平成 21 年森計第 477 号
・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。（承認番号 平 18 林振第 497 号）
・この地図は、東根市長の承諾を得て同市保管の東根市道路台帳図を使用し、調製したものである。(承認番号 東建収第 8 号 平成 21 年 5 月 27 日承認)
・この地図は幕別町長の承認を得て、同町発行の 2 千 5 百分の 1 幕別町現況図を使用し、調整したものである。(承認番号)H22　幕都計第 185 号
・この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1 － No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号　国地企調第 180 号　平成 22 年 9 月 28 日)
・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用した。（承認番号　平 23 情使、第 43 号 -55 号）
・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。（承認番号　平 19　林振第 246 号）
・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用した。（承認番号　平 23 情使、第 283 号 -55 号）
・この地図は、田原市長の承認を得て、同市発行の都市計画図を使用して作成したものである。(承認番号)23 田街第 55 号
・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。（承認番号　平 24 情使、第 199 号 -55 号）
・©2012 INCREMENT P CORP.

道路ネットワーク

・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用する。
（測量法第 44 条に基づく成果使用承認 ＜ 07-125P ＞）[2012 年 3 月発行データ使用]
・©2012（財団法人）日本デジタル道路地図協会
・©2012 INCREMENT P CORP.

MEMO

MEMO